

全国道路施設点検データベースへデータ登録する際の加工等手順書

1. 目的

全国道路施設点検データベース（以下、点検 DB という）における「道路施設の諸元等の基本データ」のデータ登録・更新は、当面、「道路管理データ更新登録業務」にて実施することとなっている。この際、作成した登録用データを道路管理 DB から点検 DB へ登録先を変更するのみで対応可能であるとされているが、実際の登録においては作成した登録用データを一部加工する必要がある。

表 1.1 点検 DB における「道路施設の諸元等の基本データ」の登録作業

道路施設		対象情報	登録作業
道路橋		道路施設の諸元等の基本データ (新設または改良、撤去した施設で、現地写真、構造物一般図等のイメージデータを含む)	道路管理データ更新登録業務
トンネル		新設・修繕工事における道路施設の諸元データ等の基本データ (現地写真、構造物一般図等のイメージデータを含む)	定期点検業務
附属物	横断歩道橋		
	門型標識等 門型標識等 以外の標識、 照明施設等		
舗装		修繕位置、修繕した層の情報（材料、 バイнда、厚さ等）、修繕理由等 舗装台帳（位置図、舗装構成図、写真等）	新設・修繕工事
土工		新設・修繕工事における道路施設の諸元データ等の基本データ (現地写真、構造物一般図等のイメージデータを含む)	道路管理データ更新登録業務

※但し、令和 6 年 4 月を目指して、新設・補修工事等の受注者が直接点検 DB にデータ登録できる機能を実装できるよう改良を進めていると記載されている。

本書は、作成した登録用データを点検 DB へ登録する際に必要となるデータの加工方法及び各種作業手順を整理したものである。

2. 点検 DB 毎のデータ加工内容

点検 DB へ登録用データを登録する際に必要となるデータ加工内容を点検 DB 毎に整理を行った結果を下表に示す。なお、道路橋については、登録用データをそのまま使用することができるため、本書における登録用データの加工は不要である。

表 2.1 点検 DB へデータを登録する際に必要となる登録用データ加工内容

点検 DB	分類	必要となる登録用データ加工内容
トンネル	・データ登録様式の違い	◇施設 ID 等の付与 点検 DB の登録データから情報を更新する施設の「施設 ID」を取得・設定
	・共通情報の統合処理への対応	◇77 条調査情報等との整合のための対応 77 条調査情報等との共通項目が変更されないように処理
附属物	・データ登録様式の違い	◇施設キーの付与 登録用データの最後の列に地建 C～整理番号 1 までを結合した「施設キー」を付与
		◇整理番号、エラーフラグの削除 登録用データにある「整理番号」、「エラーフラグ」が不要となるため、当該列を削除
土工	・データ登録様式の違い	◇緯度経度情報の桁数 小数点以下 8 桁⇒5 桁へ修正
		◇「Shisetsu_id」の付与 緯度・経度情報から「Shisetsu_id」を生成して登録用データに付与
		◇データ項目の並び順を変更 土工 DB 用のデータ登録様式に合わせて、データの並び順を変更
	◇コードデータ等の削除 コードデータ等が格納されているデータ項目（列）を削除	
・確定解除申請	◇運営機関への確定解除申請 登録データの削除・更新する際に当該施設の確定解除を行うための施設一覧作成	

なお、必要となる作業（作業手順やデータ加工）の詳細については、次頁以降に示す通りである。

3. トンネル DB

3.1. 登録用データの加工内容

3.1.1. データ登録様式の違い

トンネル DB の登録データを修正する際、当該施設を特定する情報としてトンネル DB の施設 ID を付与するよう登録用 CSV ファイルの修正が行われた。

トンネル DB 側の施設 ID は登録データにないため、事前にトンネル DB で当該施設の「施設 ID」を確認・取得し、登録用データの「整理番号」を削除して「施設 ID」を付与する必要がある。

なお、エラーフラグにも特殊文字「*」を入力する必要がある。

【トンネル DB のお知らせ】

お知らせ

2023.08.16 メンテナンス情報

道路管理データ(MICHI)のトンネルデータをトンネルDBに統合しました。
施設一覧に表示される「台帳」ボタンからデータ閲覧が可能になりました。
統合に伴い、道路管理データ(MICHI)一括登録機能の仕様変更を行いました。
詳しくは[マニュアル\(道路管理データ\(MICHI\)\)](#)をご覧ください。

3 ファイル仕様（登録用 CSV ファイル）

登録用 CSV ファイルのフォーマットは、以下のとおりとする。

- データ間はカンマ区切りとする。1 行目にタイトル行は入れない。
- 文字データはダブルクォーテーション「"」で括る。
- 日付データは「yyyy/mm/dd」形式とする。

3.1 数値・文字工種・図面イメージの登録（更新データ）

• MICHI データベースの各テーブルの項目に以下の3項目を先頭に追加した構造とする。

- ① キー（トンネルDBの施設IDを設定する）
- ② 処理区分:"R"または"D":削除,"S"または"C":追加
- ③ "*"

• ファイル名は表番号 CSV とする。(例: D040.CSV)

```
" 35.62222,139.76888","S","*","83","24","80","0005","1","M0250010",...
```

• 処理の順序は、処理区分の削除のデータの削除を行い、データの追加を行う。

	整理番号	処理区分	エラーフラグ	地建 C	事務所 C	出張所 C	路線
道路管理DBの更新用データ	873089S00111301000000000	C	30TOR-F0072	87	30	89	S001
点検DBの更新用データ	35.28520.134.21974	C	*	87	30	89	S001

図 3.1 トンネル DB の登録用 CSV 作成における施設 ID の付与

3.2. 実施フロー

道路管理 DB にて作成したトンネルの「登録用データ」を点検 DB へ登録する際に用いる一括登録用データ作成フローを以下に示す。

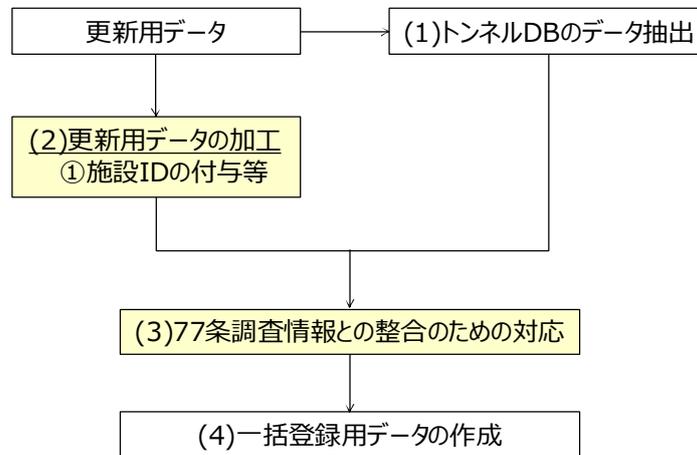


図 3.4 一括登録用データの作成フロー

3.3. 一括登録用データ作成手順

前項の作成フローにおける一括登録用データ作成手順の詳細を以下に示す。

(1) トンネル DB のデータ抽出

トンネル DB より、更新対象トンネルに関する道路管理データ登録用データを以下の手順にてダウンロードする。

- ① 「トンネル」 → 「一覧検索」をクリックする。



- ② 「一括ファイルダウンロード」→「Excel (道路管理データ (MICHI) 数値文字)」をクリックする。

・必要に応じて、事前に当該建設部、路線、施設名等で、該当施設の絞り込みを実施

The screenshot shows the TunnelDB interface with search filters and a table of tunnel data. The '一括ファイルダウンロード' button is highlighted, and the 'Excel(道路管理データ(MICHI)数値文字)' option is selected in the dropdown menu.

選択	位置	基礎	台帳	施設ID	施設名	施設ID	作業用番号	CSV(77条項目)	施設	路線	区間	里程
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.71127,141.28222	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00018	Excel(77条項目)	国道276号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.71988,141.25265	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00017	Excel(77条項目)	国道276号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.89821,141.13043	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00006	60040	国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.90174,141.12169	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00005	6003	国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.92475,142.11599	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00015	290	国道274号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.96957,141.18783	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00003	6001	国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.96989,141.18767	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00028	60011	国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.97037,141.17514	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00004	6002	国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	42.97080,141.17519	変形トンネル	(77条)	TUO-816010-00027		国道230号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	43.02455,142.08620	シューパロトンネル	(77条)	TUO-816010-00020	470	国道452号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	43.18314,142.08218	ミタトンネル	(77条)	TUO-816010-00021	472	国道452号	国	北海道	
<input type="checkbox"/>	MAP	詳細	台帳	43.23884,142.02920	桂野トンネル	(77条)	TUO-816010-00022	473	国道452号	国	北海道	

- ③ 「閉じる」をクリックする。

The screenshot shows the TunnelDB interface with a download completion dialog box. The dialog box contains the following text:

ダウンロード
ダウンロード完了しました。

入力されている検索条件に一致する一覧表を作成しています。
※「データダウンロード・取得権限」のあるトンネルのみ対象です。
※最大出力数1000トンネル。1000を超えないように絞り込みを行ってください。

100%

閉じる

- ④ ダウンロードした登録用データファイルを開き、今回更新するトンネルのデータのみを残し、その他のデータを削除する。

- ・D040 は、「施設名」等で検索して絞り込みを実施する。D041～D043 は、D040 の「施設 ID」を用いて検索を実施する。

(例) 尻苗トンネルの場合

<シート : D040>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
1	施設ID	*	地建C事務所出願所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号	整理番号	地建	事務所	出願所	補助	現旧区トンネル	分割区	分割区分	名称			
2	43 49076.141 37859	*		231	214	4240	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	上下線共用	尻苗トンネル		

<シート : D041>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
1	施設ID	*	地建C事務所出願所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号	整理番号	地建	事務所	出願所	補助	現旧区トンネル	補修年月	補修内容	補修内容	表示比		
2	43 49076.141 37859	*		231	214	4240	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	199812	その他	1	
3	43 49076.141 37859	*		231	214	4350	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	199911	その他	2	
4	43 49076.141 37859	*		231	214	4241	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	200511	その他	3	
5	43 49076.141 37859	*		231	214	4242	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	200511	その他	4	
6	43 49076.141 37859	*		231	214	4243	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	200511	その他	4	
7	43 49076.141 37859	*		231	214	4244	0		北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	200511	その他	5	

<シート : D042>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
1	施設ID	*	地建C事務所出願所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号	整理番号	地建	事務所	出願所	補助	現旧区トンネル	補修年月	補修内容	補修内容			
2	43 49076.141 37859	*		231	214	1			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	199812	その他		
3	43 49076.141 37859	*		231	214	2			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	199911	その他		
4	43 49076.141 37859	*		231	214	3			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	200511	その他		

<シート : D043>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T
1	施設ID	*	地建C事務所出願所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号	整理番号	地建	事務所	出願所	補助	現旧区トンネル	占有物件種別	占有物件種別	寸法			
2	43 49076.141 37859	*		231	214	1			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	4象			
3	43 49076.141 37859	*		231	214	2			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	250m			
4	43 49076.141 37859	*		231	214	2			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	24010m			
5	43 49076.141 37859	*		231	214	1			北海道札幌開発建設部				尻苗トンネル	現道	214	電話	2		

(2) 登録用データの加工

道路管理DB登録用データ(EXCEL)を開き、前項(1)の登録用データの様式に以下の加工を実施する。

- ・D040～D043 : A列に、「整理番号」を消去して、トンネルDBの「施設ID」を付与
- ・D040 : GC列(最後尾列)に、更新職員「MichiDbEntry」を付与
- ・D041 : C列にエラーフラグ列「*」を追加挿入
※エラーフラグ列は必ず、「*」(アスタリスク)を設定(D040、D042、D043も同様)

【更新データ加工 (例)】

◆D040 データ

<加工前>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	
整理番号	処理区分	工種	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコー	分割区分	分割区分	名称	百
8121450231102140000000	0	E1	81	21	45	0231	1	0214	0000	0000	北海道開手札幌開発尾川道路*				現道	1011	0	上下線共用	尻苗トンネル	

A	FR	FR	FR	FR	FU	FV	FW	FX	FY	FZ	GA	GB	GC	GD
整理番号	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	緯度自	緯度自	緯度至	緯度至	経緯度取得方法	経緯度取得方法	角度	角度	角度
8121450231102140000000	#	#	#	#	*	141.37833059	43.40075828	141.37701382	43.49219807	W	自動計算	0		

<加工後>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	
施設ID	処理区分	工種	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコー	分割区分	分割区分	名称	百
43.49076,141.37859	0	*	81	21	45	0231	1	0214	0000	0000	北海道開手札幌開発尾川道路*				現道	1011	0	上下線共用	尻苗トンネル	

A	FR	FR	FR	FR	FU	FV	FW	FX	FY	FZ	GA	GB	GC	GD	GE
施設ID	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	緯度自	緯度自	緯度至	緯度至	経緯度取得方法	経緯度取得方法	角度	更新職員	更新職員	
43.49076,141.37859	#	#	#	#	*	141.37833059	43.49075828	141.37701382	43.49219807	W	自動計算	0	MichiDbEntry		

◆D041 データ

<加工前>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
整理番号	処理区分	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	施設名称	現旧区分	四面種別	四面種別	表示出力順	四面名称	作成年月	四面サイズ
8121450231102144210000	S	81	21	45	0231	1	0214	4210	0000	北海道開手札幌開発尾川道路*			尻苗トンネル	現道	421	位置図	001	位置図	202112	A4	

<加工後>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	
施設ID	処理区分	工種	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	施設名称	現旧区分	四面種別	四面種別	表示出力順	四面名称	作成年月	四面サイズ
43.49076,141.37859	S	*	81	21	45	0231	1	0214	4210	0000	北海道開手札幌開発尾川道路*			尻苗トンネル	現道	421	位置図	001	位置図	202112	A4	

◆D042 データ

<加工前>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
整理番号	処理区分	フラグ	地建C	事務所C	出張所C	路線	現旧区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコード	補修年月	補修内容C	
81214502311021400010000	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0001	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	199912	999	その他
81214502311021400020000	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0002	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	199911	941	その他設備
81214502311021400030000	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0003	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	200511	601	照明設備取
81214502311021400040000	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0004	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	213	覆工部裏込
81214502311021400050000	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0005	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	223	覆工部セメ
81214502311021400060000	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0006	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	231	覆工部内面
81214502311021400070000	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0007	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	290	覆工部その

<加工後>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
施設ID	処理区分	フラグ	地建C	事務所C	出張所C	路線	現旧区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコード	補修年月	補修内容C	
43.49076,141.37859	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0001	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	199912	999	その他
43.49076,141.37859	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0002	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	199911	941	その他設備
43.49076,141.37859	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0003	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	200511	601	照明設備取
43.49076,141.37859	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0004	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	213	覆工部裏込
43.49076,141.37859	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0005	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	223	覆工部セメ
43.49076,141.37859	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0006	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	231	覆工部内面
43.49076,141.37859	S	*	01	21	45	0231	1	0214	0007	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1011	201601	290	覆工部その

◆D043 データ

<加工前>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
整理番号	処理区分	フラグ	地建C	事務所C	出張所C	路線	現旧区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコード	占有物件種別C	占有物件種別
81214502311021400010000	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0001	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1101	16	電話

<加工後>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
施設ID	処理区分	フラグ	地建C	事務所C	出張所C	路線	現旧区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	トンネルコード	占有物件種別C	占有物件種別
43.49076,141.37859	C	*	01	21	45	0231	1	0214	0001	0000	北海道開	札幌開発	滝川道路	*	現道	1101	16	電話

(3) 77 条調査情報との整合のための対応

77 条調査情報、点検情報と道路管理 DB 情報との共通項目について、D040、D043 を対象に前項(2)で加工した登録用データに、前項(1)の登録用データの共有項目を反映(上書き)する。

なお、共通項目の反映方法(作業手順)を、以下に示す。

【共通項目の反映手順例】

- ① 前項(1)及び、前項(2)のデータを上下並びに比較して、共通項目を前項(1)から前項(2)に反映する。

◆D040 データ

1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	施設ID	*	地建	事務所	出発所	経緯	現日区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現日区分	トンネル	
2	43.49076.141.37859			81	21	45	231	214	0000	0000	北海道開発局	札幌開発建設部		*	環道	214	
3	43.49076.141.37859	C	*	81	21	45	0231	1	0214	0000	0000	北海道開発局	札幌開発建設部	滝川道路事務所	*	環道	1011
4	43.49076.141.37859	C	*	81	21	45	0231	1	0214	0000	0000	北海道開発局	札幌開発建設部	滝川道路事務所	*	環道	1011

- 比較表の構成は以下のとおり。
 - ・1行目：タイトル部
 - ・2行目：(1)トンネルDBダウンロードデータ(前項(1)でダウンロードしたデータ)
 - ・3行目：(2)道路管理DB登録用データ(前項(2)で加工したデータ)
 - ・4行目：(2)に(1)の共通項目を反映したデータ(トンネルDB一括登録データ)
- タイトル部の網掛けは、以下のとおり。
 - ・オレンジ色：共通項目
 - ・灰色、無色：共通項目以外の項目(灰色はトンネルDBからは未出力の項目)
- トンネルDB一括登録データ(4行目)の網掛けは、下のとおり。
 - ・朱色：トンネルDBダウンロードデータより反映した共通項目データ
 - ・無色：道路管理DB登録用データ

1	トンネルコード	分割区分	名称	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE
2	214	上下線共用	原田トンネル	54.700	80	54.900	87	19930300	#	1992	2005		一般(無料)	トンネル分類
3	1011	上下線共用	原田トンネル	54.7	80	54.9	87	19930300	20220325	357	427		一般(無料)	1
4	1011	上下線共用	原田トンネル	54.7	80	54.9	87	19930300	20220325	357	427	1	一般(無料)	1

- 【注意】**
- ・一般有料区分は「一般(無料)」、トンネル分類は「陸上トンネル掘進工法」のままとする。
 - ・施設完成年度、施設改修年度、完成年次は、和暦のままとする。

1	トンネル工法	完成年次	トンネル延長	土被り	建築限界高	中央高	有効高	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV
2	上部半断面先進掘削	1982	207.000	57.000	4.500	6.300	4.500	49.300	D	1415			覆工(内装なし)	覆工(内装なし)	
3	#	357	207.0	#	4.50	6.25	4.50	#	5	D	3760	3	#	#	3
4	上部半断面先進掘削	357	207.0	57.000	4.50	6.300	4.50	49.300	5	D	1415	3	#	#	3

1	起点坑門形式	起点坑門形式	起点坑門延長	坑門形式	坑門形式	坑門延長	アーチ厚	側壁厚	インハート厚	アーチ半径	側壁半径	インハート半径	換気種別	換気種別
2	面壁十突出型	4500		面壁十突出型	6000	45	45	45	*	475	600	#	#	#
3	面壁十突出型	90	3	面壁十突出型	130	45	45	45	*	475	#	#	#	#
4	面壁十突出型	4500	3	面壁十突出型	6000	45	45	45	*	475	600	#	#	#

1	換気方式	換気方式	換気方式	排水種別	排水種別	排水種別	起点空調防護施設有無	起点空調防護施設有無	起点空調防護施設有無	終点空調防護施設有無	終点空調防護施設有無	構造形式種別	構造形式種別
2	自然換気	*	*	L型十階乗排水	#	#	#	#	#	#	#	一連トンネル	一連トンネル
3	自然換気	*	*14	L型十階乗排水	#	#	#	#	#	#	#	一連トンネル	一連トンネル
4	自然換気	*	*14	L型十階乗排水	#	#	#	#	#	#	#	一連トンネル	一連トンネル

1	山岳都市型別	山岳都市型別	電話型式	電話種別	押ボタン型式	押ボタン種別	火災検知型式	火災検知種別	警報表示型式	警報表示種別	点滅灯型式	点滅灯種別	音信号型式	音信号種別
2	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#
3	山岳型	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#
4	山岳型	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#

	GJ	CK	DL	GM	CN	CO	CP	CG	GR	CS	GT	CU	CV	GW	C
1	送電表示型式	送電表示個数	排煙型式	排煙個数	避難通路型式	避難通路個数	消火栓型式	消火栓個数	消火器型式	消火器個数	給水栓型式	給水栓個数	無線通信型式	無線通信個数	再放送
2	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
3	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
4	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
5															
6															
7															

	CX	CY	CZ	DA	DB	DC	DD	DE	DF	DG	DH	DJ	DJ
1	再放送型式	再放送個数	拡声放送型式	拡声放送個数	水噴霧型式	水噴霧個数	ITV型式	ITV個数	非常用電源設備型式	非常用電源設備個数	非常用非常電型式	非常用非常電個数	方向転換型式
2	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
3	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
4	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#	*	#
5													
6													
7													

	DK	DL	DM	DN	DO	DP	DQ	DR	DS	DT	DU	DV	DW
1	方向転換個数	自動通報装置型式	自動通報装置個数	市区町村自	市区町村自	検査数字自	所在地址	市区町村至	市区町村至	検査数字至	所在地址	他域市区町村	他域市区町
2	*	#	*	#	北海道石行市	1	浜益区送毛	北海道石行市	北海道石行市	1	浜益区送毛	*	*
3	#	*	#	*	北海道石行市	1	浜益区送毛	北海道石行市	北海道石行市	1	浜益区送毛	*	*
4	#	*	#	*	北海道石行市	1	浜益区送毛	北海道石行市	北海道石行市	1	浜益区送毛	*	*
5													
6													
7													

	DW	DX	DY	DZ	EA	EB	EC	ED	EE	EF	EG	EH	EI	EJ	EK	EL	EM
1	他域市区町村	他域検査数字	他域延長	現況区分	現況区分	道路幅	車道幅	歩道幅	左側歩道幅	左側路肩幅	左側車道幅	左側車線数	中央帯	中央分難帯	右側車線数	右側車道幅	右側歩
2	*	*	*	*	*	9.000	6.500	1.500	0.00	0.00	1.250	3.250	1	#	0.00	0.00	#
3	*	*	*	*	*	9.00	6.50	1.500	0.00	1.25	3.25	1	0.00	0.00	#	3.25	1.250
4	*	*	*	*	*	9.00	6.50	1.500	0.00	1.25	3.25	1	0.00	0.00	#	3.25	1.250
5																	
6																	
7																	

	EM	EN	EO	EP	EQ	ER	ES	ET	EU	EV	EW	EX	EY	EZ
1	右側路肩幅	右側歩道幅	通行制限内容	縦断勾配符号	縦断勾配符号	縦断勾配	直線区間長	曲線区間長	始点側クロンリド	曲線半径	終点側クロンリド	舗装種別	舗装種別	舗装厚
2	1.250	0.00	*	1	上り	1.800	42.800	164.000	*	1000.000	*	コンクリート系	1.000	1503
3	1.25	0.00	*	1	上り	1.800	42.8	164.000	*	1000.0	*	コンクリート系	1.000	1503
4	1.25	0.00	*	1	上り	1.800	42.8	164.000	*	1000.0	*	コンクリート系	1.000	1503
5														
6														
7														

	FA	FB	FD	FE	FF	FG	FH	FI	FJ	FK	FL	FM	FN	FP
1	舗装面積	照明有無	照明有無	照明種別	照明灯数	ロードヒート有無	ロードヒート有無	ロードヒート種類	ロードヒート延長	ロードヒート面積	備考1	備考2	初期登録日付	修正日
2	1803.000	有り	有り	ナトリウム灯	41	無し	無し	#	#	#	#	#	1997/04/01	2023/0
3	1803.0	有り	有り	ナトリウム灯	41	無し	無し	#	#	#	#	#	1997/04/01	2023/0
4	1503.000	有り	有り	ナトリウム灯	41	無し	無し	#	#	#	#	#	1997/04/01	2023/0
5														
6														
7														

	FO	FP	FQ	FR	FS	FT	FU	FV	FW	FX	FY	FZ	GA	GB	GC
1	修正日付	エラー有無フラグ	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	経度自	経度至	経度至	経緯度取得方法	経緯度取得方法	角度	更新機番	
2	2023/03/24	*	#	#	#	#	*	141.37859	43.49076	141.37722	43.49222	W	自動計算	0	
3	2023/03/24	*	#	#	#	#	*	141.37859	43.49076	141.37722	43.49222	W	自動計算	0	
4	2023/03/24	*	#	#	#	#	*	141.37859	43.49076	141.37722	43.49222	W	自動計算	0	
5															
6															
7															

◆D043 データ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	施設ID			地球C	事務所C	出張所C	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現況区分
2	43.49076.141.37859						231	214	1				札幌開発建設部		*	現道
3	43.49076.141.37859	C	*	B1	21	45	0231	1	0214	0001	0000		札幌開発建設部	滝川道路事務所	*	現道
4	43.49076.141.37859	C	*	B1	21	45	0231	1	0214	0001	0000		札幌開発建設部	滝川道路事務所	*	現道
5																
6																
7																

	A	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE
1	施設ID	トンネルコード	占用物件種別	占用物件種別	用途	管理者名	初期登録日付	修正日付	エラー有無フラグ	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	更新機番	
2	43.49076.141.37859	214			?	NTT	1997/04/01	2023/03/24	*	#	#	#	#	#	*	
3	43.49076.141.37859	1101	16	電話	?	NTT	1997/04/01	2023/03/24	*	#	#	#	#	#	*	
4	43.49076.141.37859	1101	16	電話	?	NTT	1997/04/01	2023/03/24	*	#	#	#	#	#	*	
5																
6																
7																

【注意】
 トンネルDBよりダウンロードした登録用データについて、任意のトンネルにおいては共通項目データが、殆ど、空白又は0（数値項目）の場合があるため、この場合は、発注者に反映の是非等を確認する。

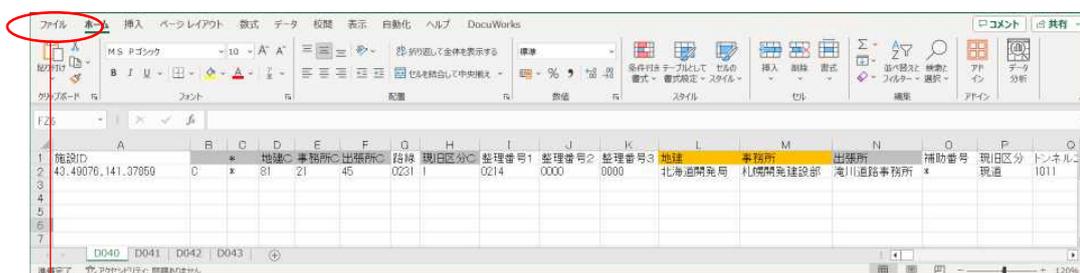
(4) 一括登録用データの作成

前項(3)の共通項目を反映したデータをもとに、トンネル DB 一括登録用データ (CSV 形式)を作成する。併せて、所定フォルダに保存したイメージデータを含めた、圧縮ファイル(zip 形式)を作成する。

- ① 前項(3)の共通項目を反映した D040、D043 データ及び、前項(2)で加工した D041、D042 データを、「CSV UTF-8 (コマ切り)」形式で保存する。

- EXCEL 上で、「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリックして、ファイル形式に「CSV UTF-8 (コマ切り)」を選択して「保存」

【CSV 形式保存 (例)】 ※前項(3)で共通項目を反映したデータ



- 同様に、D041～D043 データを、「CSV UTF-8 (コマ切り)」で保存

- ② 前項①で保存した CSV データについて、任意のテキスト編集ツール等を使って以下の編集を行う。

- データの前後に「”」(ダブルコーテーション)を付与する。ただし、以下の項目は除く。

< 「”」付与しない項目 >

百米標自、距離自、百米標至、距離至、初期登録日付、更新日付、経度自、緯度自、経度至、緯度至

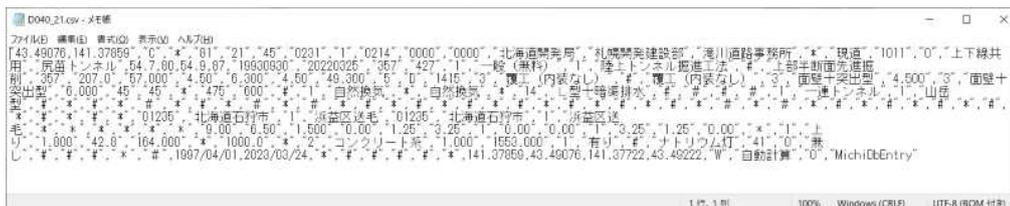
- タイトル行 (1 行目) は不要なため、削除

【補足】

EXCEL の「CSV UTF-8 (コマ切り)」形式で保存した場合、CSV 形式で出力されたデータは、前後に「”」(ダブルコーテーション)が付与されないが、トンネル DB 一括登録用データでは、文字データの前後に「”」を付与する必要があるため、当作業で保存した CSV データについて、別途に「”」を付与する。

【編集後の CSV データ (例)】

◆ファイル : D040xxx.csv (xxx は任意)



◆ファイル : D041xxx.csv



◆ファイル : D042xxx.csv



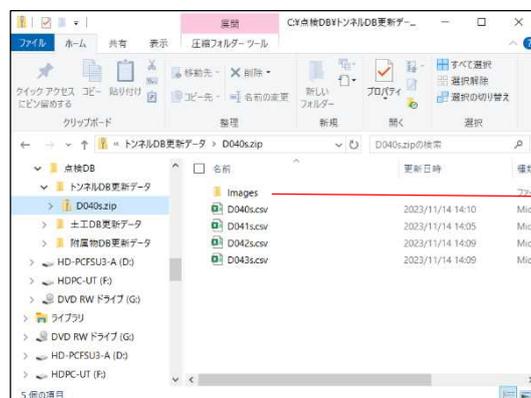
◆ファイル : D043xxx.csv



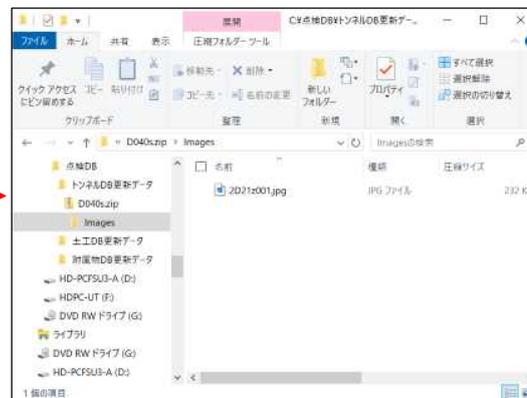
- ③ 前項②で編集した CSV データに、所定フォルダに保存したイメージデータを含めて、圧縮ファイル(zip)を作成する。

【フォルダ、ファイル構成 (例)】

◆ファイル名 : D040s.zip



◆フォルダ : Images



【注意】
 トンネル DB 一括登録用データの詳細なファイル仕様 (CSV 仕様、zip 仕様等) については、トンネル DB の『道路管理データ (MICH) 一括登録編 ー操作マニュアルー』を参照する。

(5) その他、留意事項

- 道路管理 DB 登録用データは、管理移管や現旧変更等のキー情報の変更に伴い、同一トンネルに対して D040 データを処理区分「D」（削除）「S」（追加）として作成されている場合がある。この場合、以下のようにデータを編集する。
 - ・ 処理区分「S」のデータを処理区分「C」変更（施設 ID は既存トンネル DB の施設 ID を付与）。
 - ・ 処理区分「D」のデータを削除

- 道路管理 DB 登録用データの D041～D043 データは、処理区分「C（修正）」「D（削除）」のデータが、トンネル DB 側に登録されていない場合がある。その場合は、トンネル DB 一括登録用データの作成に際して、事前に以下の内容を確認する。
 - ・ 前項(1)のトンネル DB ダウンロードデータをもとに、トンネル DB 側に登録されているか確認
 - ・ 登録されていなかった場合は、処理区分の変更や当該データの削除等を実施

4. 附属物 DB

4.1. 登録用データの加工内容

登録用データの最後の列に「施設キー」を付与する。なお、「施設キー」は地建 C~整理番号 1 までを結合した情報である。

◇施設キー

=地建 C+事務所 C+出張所 C+路線+現旧区分 C+整理番号 1

また、「整理番号」や「エラーフラグ」列を削除する必要がある。

※親/子テーブル、工種により違いあり

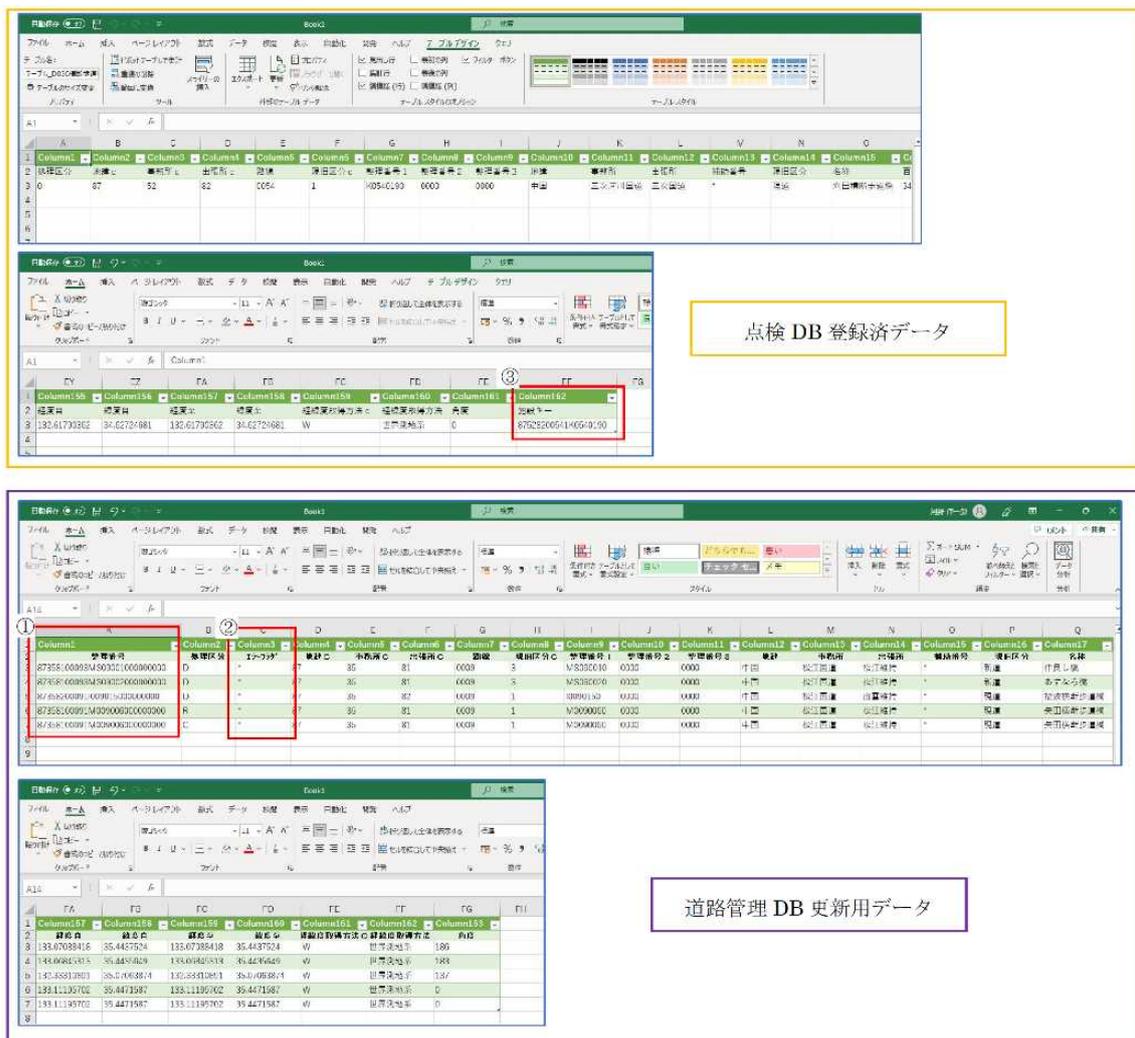


図 4.1 附属物 DB における登録用データの加工

4.2. 実施フロー

道路管理 DB にて作成した附属物（横断歩道橋）の「登録用データ」を点検 DB へ登録する際に用いる一括登録用データ作成フローを以下に示す。

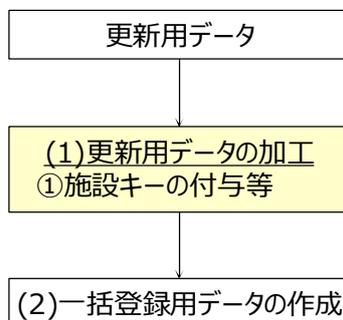


図 4.2 一括登録用データの作成フロー

4.3. 一括登録用データ作成手順

前項の作成フローにおける一括登録用データ作成手順の詳細を以下に示す。

(1) 登録用データの加工

道路管理 DB 登録用データ（D030～D033）について、附属物 DB 一括登録用データの仕様に合わせて、データを加工する。

① D030 の加工

- ・ 施設キーの付与：データの最終列に以下の施設キーデータを付与
 - ・ 施設キー
＝地建 C＋事務所 C＋出張所 C＋路線＋現旧区分 C＋整理番号 1
- ・ 不要列の削除：附属物 DB では取り扱っていない以下の 2 項目（列）を削除
 - ・ 整理番号（A 列）
 - ・ エラーフラグ（B 列）

【D030 データ加工（例）】

<加工前>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1	整理番号	処理区分	エラーフラグ	地建C	事務所C	出張所C	路線	現旧区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助車	現旧区分名称	否
2	812144003610009000000000000000	0	*	61	21	44	0036	1	00090000	0000	0000	北海道開発局札幌開発支千歳道路*	現道	千歳横断歩道橋			
3																	
4																	
5																	
6																	

	EW	EX	EY	EZ	FA	FB	FC	FD	FE	FF	FG	FH	FI	FJ	FK
1	予備2	予備3	予備4	予備5	緯度自	緯度至	経度自	経度至	緯精度取得方法C	緯精度取得方法	角度				
2	#	#	#	*	141.6469509	42.81928611	141.6469509	42.81928611	W	自動計算	0				
3															
4															
5															
6															
7															

<加工後>

以下の列を削除

- 整理番号 (A列)
- エラーフラグ (C列)

最終列に「施設キー」を付与

② D031 の加工

- 不要列の削除 : 附属物 DB では取り扱っていない以下の 1 項目 (列) を削除
 - 整理番号 (A 列)

【D031 データ加工 (例)】

<加工前>

<加工後>

以下の列を削除

- 整理番号 (A列)

③ D032、D033 の加工

- 不要列の削除 : 附属物 DB では取り扱っていない以下の 2 項目 (列) を削除
 - 整理番号 (A 列)
 - エラーフラグ (C 列)

【D033 データ加工 (例)】

<加工前>

<加工後>

以下の列を削除

- 整理番号 (A列)
- エラーフラグ (C列)

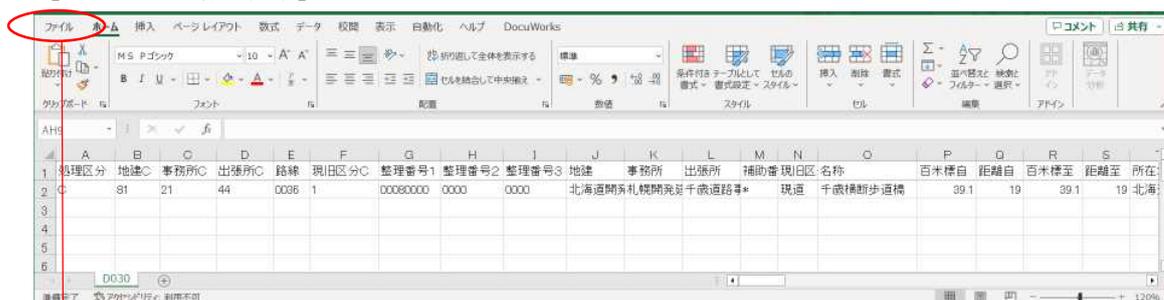
(2) 一括登録用データの作成

前項(1)で加工した道路管理 DB 登録用データもとに、附属物 DB 一括登録用データ (CSV 形式) を作成する。併せて、所定フォルダに保存したイメージデータを含めた圧縮ファイル(zip 形式)を作成する。

① 前項(1)で加工した D030~D033 データを、「CSV UTF-8 (コマ切り)」形式で保存する。

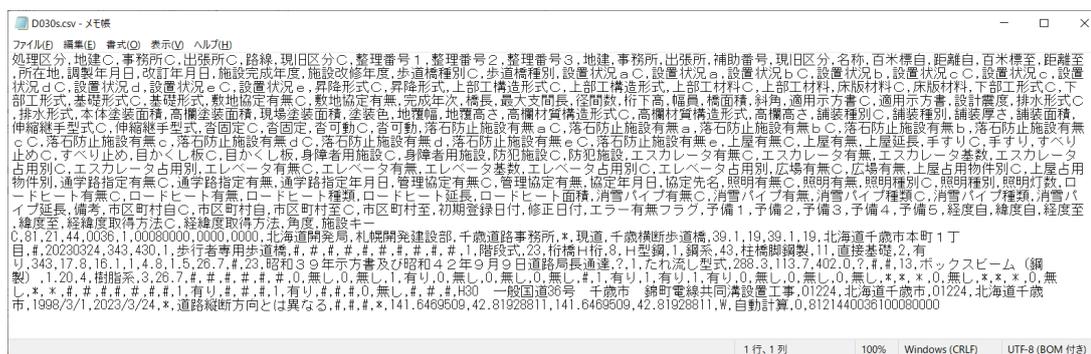
- ・「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリックして、ファイル形式に「CSV UTF-8 (コマ切り)」を選択して「保存」をクリック

【CSV 形式保存 (例)】

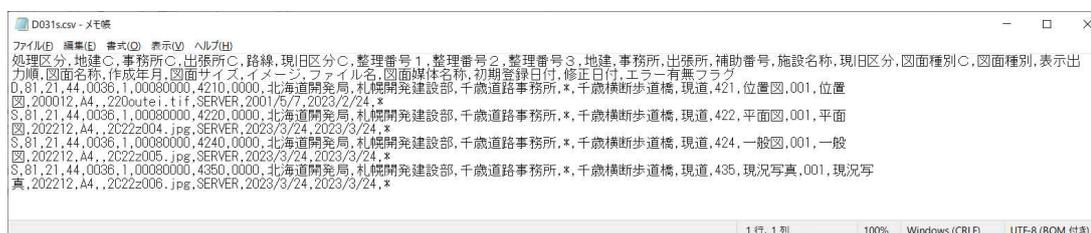


【CSV データ (例)】

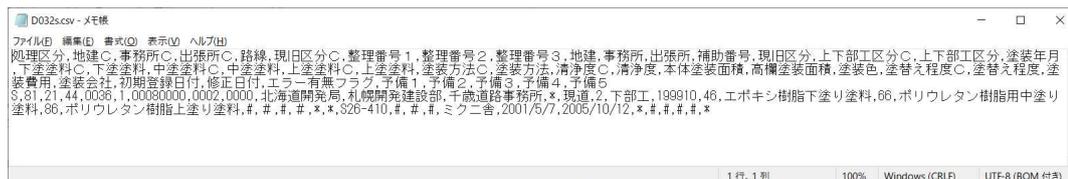
◆ファイル : D030xxx.csv (xxx は任意)



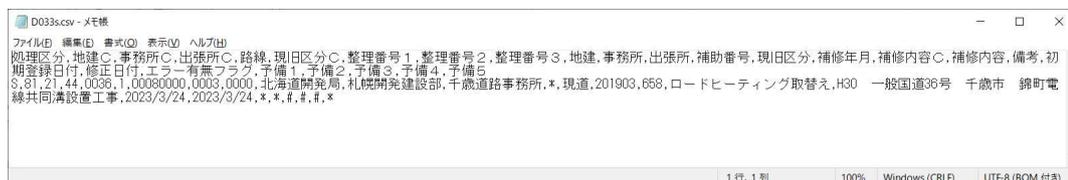
◆ファイル : D031xxx.csv



◆ファイル : D032xxx.csv



◆ファイル : D033xxx.csv

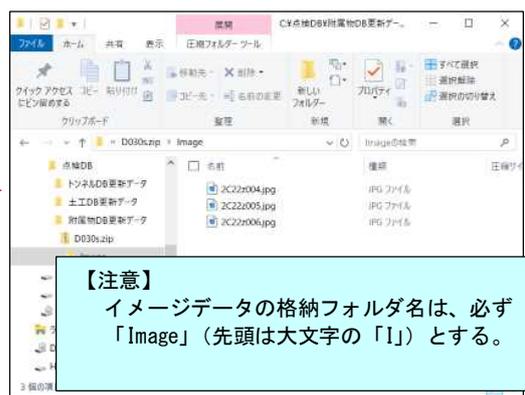
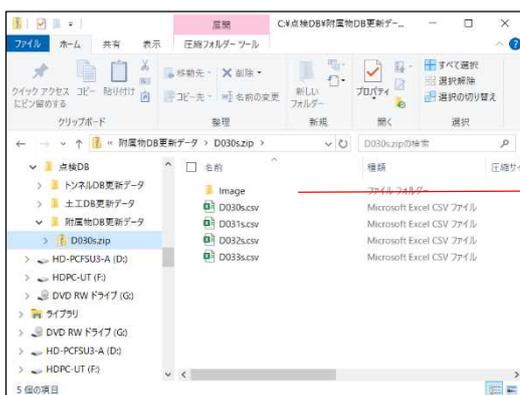


- ② 前項①のCSVデータ (D030～D033) に、所定フォルダに保存したイメージデータを含めて、圧縮ファイル(zip)を作成する。

【フォルダ、ファイル構成 (例)】

◆ファイル名 : D030s.zip (任意)

◆フォルダ名 : Image (固定)



【注意】
 イメージデータの格納フォルダ名は、必ず「Image」(先頭は大文字の「I」)とする。

【補足】

附属物DB一括登録用データの詳細なファイル仕様 (CSV仕様、zip仕様等) については、附属物DBの『全国道路施設点検データベース 操作マニュアル』(第2.4節)を参照

(3) その他、留意事項

- 附属物 DB 一括登録用データの作成に際しては、以下の点に注意する。
 - ・「路線」「整理番号 1」「整理番号 2」「整理番号 3」「市区町村自 C」「市区町村至 C」等、先頭に「0」が付く文字項目は、CSV 形式出力時に「0」が省力される場合があり、この場合、附属物 DB へ登録する際にエラーとなる。
 - これらの項目については、登録用データ加工時に必ず、文字列形式に書式を変更する。
 - ・「百米標自」「百米標至」は、必ず、小数点以下第一位まで必要である。しかし、道路管理 DB 登録用データでは、小数点以下第一位が「0」の場合に「0」が省略されている場合があり、この場合、附属物 DB へ登録する際にエラーとなる。
 - 登録用データ加工時、「百米標自」「百米標至」の小数点以下第一位の「0」が省略されている場合は、必ず「0」を付与する。
 - ・全てに項目について、必ず、任意の値の入力が必要（D041 の項目「イメージ」を除く）であり、未入力（空白）の項目がある場合、附属物 DB へ登録する際にエラーとなる。
 - 登録用データ加工時、未入力（空白）の項目があった場合は、必ず、任意の値を入力する。
- 1 つの CSV ファイル内で、地建～整理番号 3 のキー項目が重複する 2 レコード以上（処理区分「D」「S」等）のデータがある場合、附属物 DB 登録時にエラーとなる。
 - このようなデータがある場合は、一括登録用データ (zip) を作成する際、処理区分「D」のデータと「S」「C」のデータをファイル分割して作成する。
- 附属物 DB 登録の際は、D030、D031 データ (CSV) は必須である。
 - D030、D031 の道路管理 DB 登録用データが無い場合は、ダミーデータを作成する。なお、D031 のダミーデータを作成する場合は、タイトル行のみのデータを作成する（2 行目以降は不要）。
- D031 データにおいて、処理区分「D」と「S」（又は「C」）が混在していると、附属物 DB の「更新」処理時に以下のエラーが表示される場合がある。
 - この場合は、処理区分「D」と、「S」「C」のデータを、別々に圧縮ファイル (zip) に分割する。例えば、親データが「C」、図面類データ「D」「S」の場合、zip ファイルは①：親「C」、図面類「D」、②：親「C」図面類「S」の 2 つ作成する。

<エラー画面例>



- 更新件数が多い場合、以下のエラーが表示されることがある。この場合は、ファイルを複数に分割する。

<エラー画面例>



- 稀に、圧縮ファイル (ZIP) 作成時に、ファイル内に DB ファイル (Tbumbsdb) が作られることがあるが、その際は、改めて別フォルダで作り直す必要がある。

5. 土工 DB

5.1. 登録用データの加工内容

5.1.1. データ登録様式の違い

(1) 緯度、経度情報の桁数

道路管理 DB に登録する緯度経度は「道路管理データベース データ作成マニュアル(案)」において小数点以下 8 桁と定められているが、土工 DB では小数点以下 5 桁と定められているため、土工 DB に登録する際に緯度経度情報を小数点以下 5 桁で切り捨てる必要がある。

表 5.1 道路施設に応じた緯度経度のデータ加工件数

道路施設	起点	終点	件数 (列数)
D050 洞門	○	○	4
D060 スノーシェッド	○	○	4
D070 地下横断歩道	○	○	4
D080 道路 BOX	○	○	4
D090 横断 BOX	○	—	2
D100 パイプカルバート	○	○	4
D110 のり面	—	—	0
D120 擁壁	○	○	4
E150 雪崩防止施設	○	○	4
E160 落石防止装置	○	○	4
E270 流雪溝	○	○	4

b) 経度、緯度の記入方法

経度、緯度は、以下のように記入する。(記入例参照)

- ・ 経度 : 該当する施設の位置の経度を、度 (分秒は度に変換) の単位で小数 8 桁まで記入する。

(例) 東経138度10分12.36秒の場合138.17010000

- ・ 緯度 : 該当する施設の位置の緯度を、度 (分秒は度に変換) の単位で小数 8 桁まで記入する。

(例) 北緯37度40分32.03秒の場合 37.67556389

図 5.1 道路管理 DB における緯度、経度の小数点以下の桁数

keido_from	経度自	数値 (122.9325 ~ 148.75222222 の範囲内) 以下の形式での入力 整数部分 3 桁 小数部分 5 桁 例) 123.12345
ido_from	緯度自	数値 (20.4252777778 ~ 45.55722222 の範囲内) 以下の形式での入力 整数部分 2 桁 小数部分 5 桁 例) 12.12345
keido_to	経度至	数値 (122.9325 ~ 148.75222222 の範囲内) 以下の形式での入力 整数部分 3 桁 小数部分 5 桁 例) 123.12345
ido_to	緯度至	数値 (20.4252777778 ~ 45.55722222 の範囲内) 以下の形式での入力 整数部分 2 桁 小数部分 5 桁

図 5.2 土工 DB における緯度、経度の小数点以下の桁数

(2) 「Shisetsu_id」の付与

登録用データから土工 DB 一括登録用テンプレートを作成するためには、「Shisetsu_id」を追加する必要がある。「Shisetsu_id」は下図の通り、起点における緯度、経度情報を結合して作成するが、「のり面」に関しては、緯度・経度情報が存在しないため、距離標（距離）の起点／終点の値を用いて作成する。

◇Shisetsu_id
 =緯度（度単位）+ 「,」（カンマ）+経度（度単位）
 =48.18167,141.32556
 ※のり面の場合
 =距離（起点）+ 「,」（カンマ）+距離（終点）
 =48,41

図 5.3 「Shisetsu_id」の作成方法

(3) データ項目の並び順を変更

登録用データから土工 DB 一括登録用テンプレートを作成する際にデータ項目の順番が異なるため、一括登録用テンプレートに合わせて並び順を変更する。

横断BOXの諸元情報

No.	点検DB一括登録テンプレート (タイトル行あり)	No.	道路管理DB更新用データ (タイトル行なし)	デコード No.
		1	整理番号	
		2	処理区分	
		3	エラーフラグ	
1	chiken	4	地建 C	12
2	jimusho	5	事務所 C	13
3	shutchojo	6	出張所 C	14
4	rosen	7	路線	
5	genkyukubun	8	現旧区分 C	16
6	seiribango1	9	整理番号 1	
7	seiribango2	10	整理番号 2	
8	seiribango3	11	整理番号 3	
		12	地建	
		13	事務所	
		14	出張所	
9	hojobango	15	補助番号	
		16	現旧区分	
10	shisetsu_id			
11	meisho	17	名称	
12	hyakumetoruhyo	18	百米標	
13	kyori	19	距離	
14	choseinengappi	20	調製年月日	
15	kaiteinengappi	21	改訂年月日	
16	shisetsukanseinendo	22	施設完成年度	
17	shisetsukaishunendo	23	施設改修年度	
18	kanseinengetsu	24	完成年月	

← ● デコード（コード→文字変換）してからデータをコピー
 ← そのままデータをコピー

図 5.4 点検 DB 一括登録テンプレートと登録用データの比較結果

(4) コードデータ等の削除

点検 DB 一括登録テンプレートにおいては、コードデータ項目が不要であるため、これらのコードデータ項目列の削除を行う。また、「整理番号」、「処理区分」、「エラーフラグ」の列を削除する。

5.1.2. 確定解除処理

土工 DB のお知らせの通り、土工 DB では「確定済」の施設データを更新・削除する場合は、道路管理者(若しくは受注者)から土木研究センターへ当該施設の確定解除手続きを行った上で、データ更新を行う必要がある。

このため、土木研究センターには当該施設を以下に示す所定の様式(一覧)で整理してメールにて解除依頼を行う必要がある。

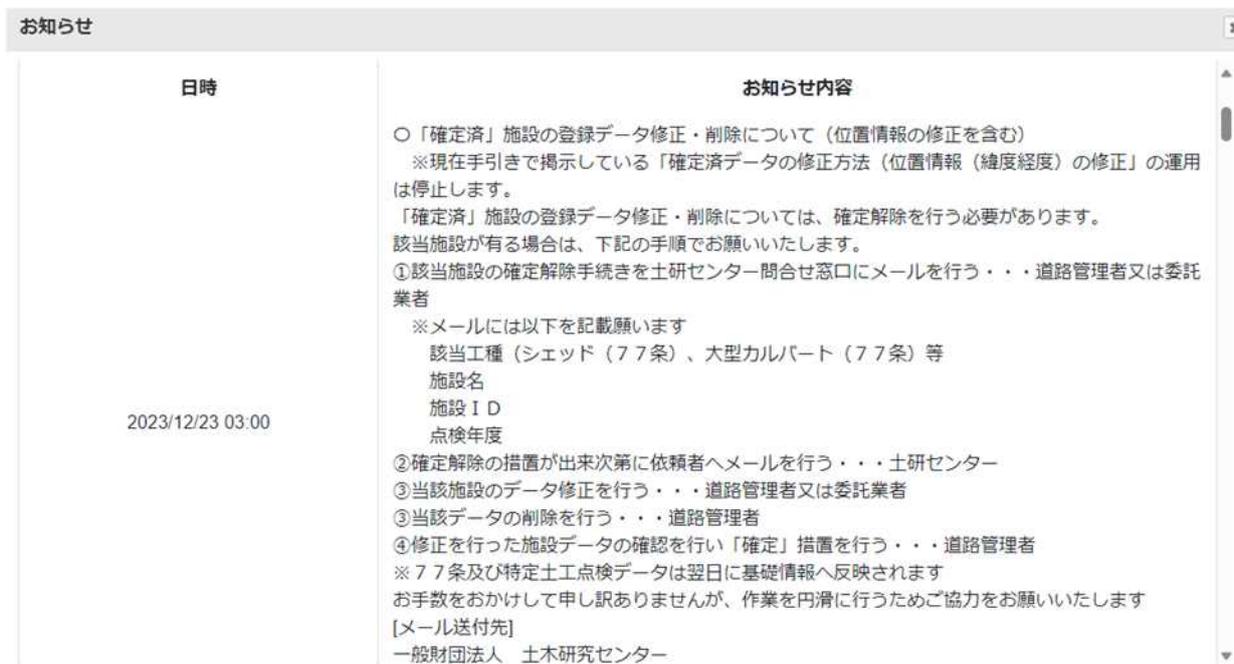


図 5.5 土工DBにおける登録データ修正時の確定解除に関するお知らせ

【土研センターへ登録データの確定解除を依頼する際の書式】

表 5.2 確定解除施設一覧

工種	施設ID	施設名	事務所	整理番号
D050	洞門 34.99999991,132.99999991	〇〇洞門 1	〇〇事務所	IT080010
D050	洞門 34.99999992,132.99999992	〇〇洞門 2	〇〇事務所	IT080020
D050	洞門 34.99999993,132.99999993	〇〇洞門 3	〇〇事務所	IT080030
D050	洞門 34.99999994,132.99999994	〇〇洞門 4	〇〇事務所	IT080040
D050	洞門 34.99999995,132.99999995	〇〇洞門 5	〇〇事務所	IT080050

【送付先】

earthwork_db_desk@pwrc.or.jp

5.2. 実施フロー

道路管理 DB 登録用データを点検 DB へ登録する際には、既存登録データの確定解除が必要であるため、データ登録後の「確定」措置を行うまでの全体フローを以下に示す。なお、施設データの削除及び「確定」措置は、道路管理者へ依頼する必要がある。

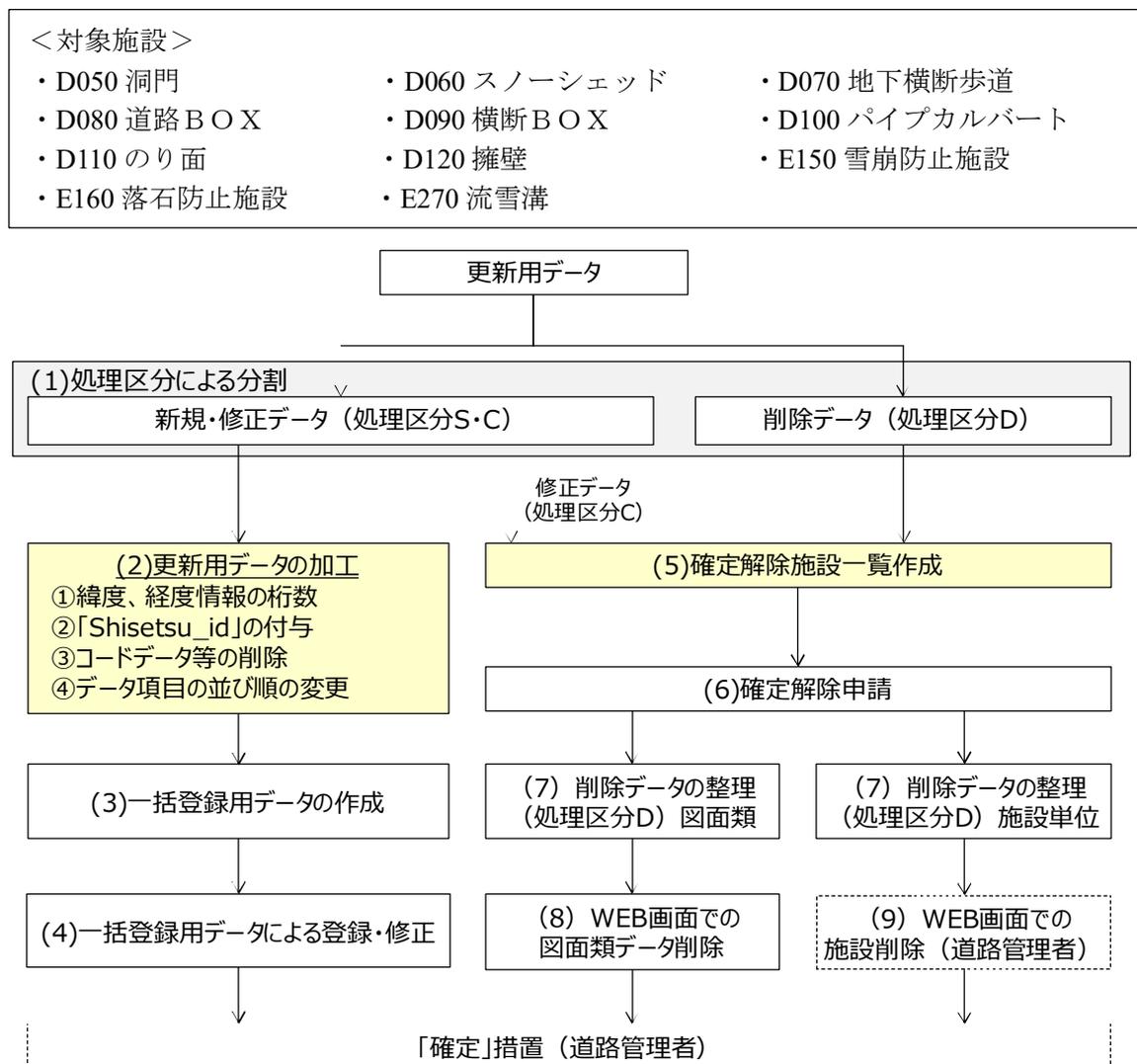


図 5.6 土工 DB におけるデータ登録・更新の全体フロー

表 5.3 全国道路施設点検データベース (土工 DB) のデータ更新手順と役割分担

No.	実施内容	土研センター	道路管理者	委託業者
①	該当施設の確定解除手続きを土研センター問合せ窓口にもメールを行う ※メールには以下を記載願います 該当工種等、施設名、施設ID、点検年度		○	○
②	確定解除の措置が出来次第に依頼者へメールを行う	○		
③	当該施設のデータ修正を行う		○	○
③'	当該データの削除を行う		○	※
④	修正を行った施設データの確認を行い「確定」措置を行う		○	

※データ削除は委託業者でも実施可能

5.3. 土工 DB におけるデータ登録・更新手順

前項の作成フローにおける土工 DB におけるデータ登録・更新手順の詳細を以下に示す。

(1) 処理区分による分割

土工 DB への道路管理 DB 登録用データの更新に際して、追加・修正データと削除データとは更新方法が異なる。

このため、初めに、道路管理 DB 登録用データについて、項目「処理区分」をもとに、「S」(追加)「C」(修正) データと「D」(削除) データで、ファイルを分割する。

【ファイル分割 (例)】

◆D100 パイプカルバート基本

<分割前>

1	処理番号	処理区分	区画番号	地籍C	事務所C	出発所C	路線	現田区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地籍	事務所	出発所	補助番号	現田区分	名称	百米標目	距離
2	8129420242100244000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00244000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	54.8	
3	8129420242100435000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00435000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	63	
4	8129450238180241400000000000	D	*	81	29	45	0238	1	80241400	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	71.8	
5	8129450450190278000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.6	
6	8129450450190278000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	97.5	
7	8129450450190480000000000000	D	*	81	29	45	0450	1	90480000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.6	
8	8129450450193100100000000000	D	*	81	29	45	0450	1	92100100	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	0	
9	8129460238100830000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00830000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	140.0	
10	8129460238100840000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00840000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	140.3	
11	8129460238100850000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00850000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	141	
12	8129460238100860000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00860000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	141.1	
13	8129460238100870000000000000	S	*	81	29	48	0273	1	00870000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	172.1	

<分割後>

- ・分割ファイル(1) (処理区分:「S」(追加) 又は「C」(修正))

1	処理番号	処理区分	区画番号	地籍C	事務所C	出発所C	路線	現田区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地籍	事務所	出発所	補助番号	現田区分	名称	百米標目	距離
2	8129420242100244000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00244000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	54.8	73
3	8129420242100435000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00435000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	63	70
4	8129450238180241400000000000	D	*	81	29	45	0238	1	80241400	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.6	10
5	8129450450190278000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	97.5	53
6	8129460238100830000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00830000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	140.0	1
7	8129460238100840000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00840000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	140.3	38
8	8129460238100850000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00850000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	141	42
9	8129460238100860000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00860000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	141.1	44
10	8129460238100870000000000000	S	*	81	29	48	0273	1	00870000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事務所	*	現道	#	172.1	19

- ・分割ファイル(2) (処理区分:「D」(削除) のみ)

1	処理番号	処理区分	区画番号	地籍C	事務所C	出発所C	路線	現田区分C	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地籍	事務所	出発所	補助番号	現田区分	名称	百米標目	距離
2	8129450238180241400000000000	D	*	81	29	45	0238	1	80241400	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	71.8	75
3	8129450450190480000000000000	D	*	81	29	45	0450	1	90480000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.6	10
4	8129450450193100100000000000	D	*	81	29	45	0450	1	92100100	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	0	12

(2) 登録用データの加工

前項(1)で分割した道路管理 DB 登録用データのうち、処理区分「S」「C」の登録用データを用いて以下の加工を行う。

- ・緯度、経度情報の桁数の変更
- ・「Shisetsu_id」の付与
- ・データ項目の並び順の変更
- ・コードデータ等の削除

① 緯度、経度項目について、小数点以下の桁数を 8 桁→5 桁に変更する。

【緯度、経度情報の桁数変更 (例)】

◆D100 パイプカルバート基本

<変更前>

行	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	BQ	BH	BI	BJ	BK	BL	BM
2	8129420242100264000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	*	143.5918234	43.78682662	143.5918234	43.78682662	W	自動計算
3	8129420242100430000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00430000	0000	0000	*	143.6209898	43.7352802	143.6209898	43.7352802	W	自動計算
4	8129450450190278000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	*	143.4148688	44.05488253	143.4148688	44.05488253	W	自動計算
5	8129450450190700000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	*	143.4903488	44.02194464	143.4903488	44.02194464	W	自動計算
6	8129480238100930000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00930000	0000	0000	*	143.0582398	44.51671528	143.0582398	44.51671528	W	自動計算
7	8129480238100940000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00940000	0000	0000	*	143.0584018	44.52072464	143.0584018	44.52072464	W	自動計算
8	8129480238100950000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00950000	0000	0000	*	143.0480722	44.52506525	143.0480722	44.52506525	W	自動計算
9	8129480238100980000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00980000	0000	0000	*	143.0481332	44.52570014	143.0481332	44.52570014	W	自動計算
10	8129480273100870000000000000	S	*	81	29	48	0273	1	00870000	0000	0000	*	143.1522454	44.20412828	143.1522454	44.20412828	W	自動計算

<変更後>

行	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	BQ	BH	BI	BJ	BK	BL	BM
2	8129420242100264000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	*	143.59182	43.78683	143.59182	43.78683	W	自動計算
3	8129420242100430000000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00430000	0000	0000	*	143.62100	43.73529	143.62100	43.73529	W	自動計算
4	8129450450190278000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	*	143.41487	44.05489	143.41487	44.05489	W	自動計算
5	8129450450190700000000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	*	143.49035	44.02194	143.49035	44.02194	W	自動計算
6	8129480238100930000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00930000	0000	0000	*	143.05884	44.51873	143.05884	44.51873	W	自動計算
7	8129480238100940000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00940000	0000	0000	*	143.05845	44.52073	143.05845	44.52073	W	自動計算
8	8129480238100950000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00950000	0000	0000	*	143.04807	44.52507	143.04807	44.52507	W	自動計算
9	8129480238100980000000000000	C	*	81	29	48	0238	1	00980000	0000	0000	*	143.04814	44.52570	143.04814	44.52570	W	自動計算
10	8129480273100870000000000000	S	*	81	29	48	0273	1	00870000	0000	0000	*	143.15225	44.20413	143.15225	44.20413	W	自動計算

② コードデータ等、土工 DB への一括登録に不要な項目の列を削除する。

- ・削除する項目は工種毎に異なるため、工種毎の削除項目は、巻末資料を参照

【コードデータ等の削除 (例)】

◆D100 パイプカルバート基本

<変更前>

#	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	整理番号	処理区分	エリア	地建	事務所	出張所	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号
2	81294202421002640000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*
3	81294202421004390000000000	S	*	81	29	42	0242	1	00439000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	*
4	81294204501902780000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	滝川開発事務所	*
5	81294204501903790000000000	S	*	81	29	45	0450	1	90790000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	滝川開発事務所	*
6	81294602381008300000000000	C	*	81	29	46	0238	1	00830000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	*
7	81294602381009400000000000	C	*	81	29	46	0238	1	00840000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	*
8	81294602381009500000000000	C	*	81	29	46	0238	1	00850000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	*
9	81294602381009600000000000	C	*	81	29	46	0238	1	00860000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	*
10	81294602731009700000000000	S	*	81	29	46	0273	1	00970000	0000	0000	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	*

#	D	F	O	B	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	
1	補助番号	現況区分	名称	百米標自	距離自	百米標至	距離至	現況年月日	改訂年月日	施設完成年度	施設改修年度	上り下り区分	上り下り区分	所在地	設置区分	設置区分	
2	*	現道	#	548	73	548	73	#	?	429	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
3	*	現道	#	63	70	63	80	#	?	429	*	1	1	上り線	#	1	橋脚管渠(道路を横断)
4	*	現道	#	906	10	906	10	#	?	430	*	2	2	下り線	#	9	その他
5	*	現道	#	97.5	53	97.5	53	#	?	429	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
6	*	現道	#	140	1	140	1	19951210	#	?	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
7	*	現道	#	1403	38	1403	38	19951210	#	?	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
8	*	現道	#	141	42	141	42	19951210	#	?	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
9	*	現道	#	141.1	44	141.1	44	19951210	#	?	*	0	0	上下線共通	#	2	橋脚管渠(道路を横断)
10	*	現道	#	172.1	19	172.1	19	19981101	#	430	*	2	2	下り線	#	2	橋脚管渠(道路を横断)

#	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP
1	設置区分	形式種別	形式種別	使用用途	使用用途	管径	最大土盛り	最小土盛り	延長	標準区分	標準区分	基礎形式	基礎形式
2	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600	1.5	0.3	14.0	?	44	プレキャストを利用したもの	鉄筋コンクリート基礎
3	橋脚管渠(道路に平行)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600	?	?	12.0	?	21	プレキャストを利用したもの	砂利又は砕石基礎
4	その他	99	その他	11	道路排水	300	?	?	14.4	?	?	プレキャストを利用したもの	?
5	橋脚管渠(道路を横断)	19	高耐圧ポリエチレン管	11	道路排水	900	0.3	0.3	64.2	?	31	プレキャストを利用したもの	コングリート基礎
6	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900	3.0	3.0	27	?	?	プレキャストを利用したもの	?
7	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600	2.4	2.0	19	?	?	プレキャストを利用したもの	?
8	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900	?	?	25	?	?	プレキャストを利用したもの	?
9	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900	?	?	23	?	?	プレキャストを利用したもの	?
10	橋脚管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	450	?	?	9.0	?	21	プレキャストを利用したもの	砂利又は砕石基礎

#	AP	AO	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA
1	基礎形式	管理協定有無	管理協定有無	協定年月日	管理者名	備考	市区町村自	市区町村自	市区町村自	市区町村自	初期管線日付	修正日付
2	鉄筋コンクリート基礎	#	#	#	#	RCC-P2 600 HCG-一般国道242号北見	#	#	#	#	2023/3/24	2023/3/24
3	砂利又は砕石基礎	#	#	#	#	H30-一般国道242号釧路市北光岐外	#	#	#	#	2023/3/24	2023/3/24
4	?	#	#	#	#	管形式種別:プレキャストパイプ H30期	#	#	#	#	2023/3/24	2023/3/24
5	コングリート基礎	#	#	#	#	形式種別:高耐圧ポリエチレン管 H30期	#	#	#	#	1999/12/8	2023/3/24
6	?	#	#	#	#	*	#	#	#	#	1999/12/8	2023/3/24
7	?	#	#	#	#	*	#	#	#	#	1999/12/8	2023/3/24
8	?	#	#	#	#	*	#	#	#	#	1999/12/8	2023/3/24
9	?	#	#	#	#	*	#	#	#	#	1999/12/8	2023/3/24
10	砂利又は砕石基礎	#	#	#	#	H30-一般国道273号滝上町滝上橋架設	#	#	#	#	2023/3/24	2023/3/24

#	BB	BO	BD	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL	BM	BN	BO	BP	BQ
1	エラー有無フラグ	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	程度自	程度自	程度至	程度至	経緯度取得方法	経緯度取得方法	角度			
2	*	#	#	#	#	#	143.59163	43.79883	143.59163	43.79883	W	自動計算	0			
3	*	#	#	#	#	#	143.62100	43.73593	143.62097	43.73349	W	自動計算	0			
4	*	#	#	#	#	#	143.41487	44.00496	143.41487	44.00496	W	自動計算	0			
5	*	#	#	#	#	#	143.49035	44.02194	143.49035	44.02194	W	自動計算	0			
6	*	#	#	#	#	#	143.05694	44.51873	143.05694	44.51873	W	自動計算	0			
7	*	#	#	#	#	#	143.05645	44.52073	143.05645	44.52073	W	自動計算	0			
8	*	#	#	#	#	#	143.04907	44.52507	143.04907	44.52507	W	自動計算	0			
9	*	#	#	#	#	#	143.04814	44.52570	143.04814	44.52570	W	自動計算	0			
10	*	#	#	#	#	#	143.15325	44.20413	143.15327	44.20421	W	自動計算	0			

※タイトル部に、黄色の網掛けがある項目が削除する項目

<変更後>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
路線	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	名称	百木標自	距離自	百木標至	距離至	設置年月日	改訂年月日	施設
0242	00254000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	54.8	73	54.8	73	#	#	429
0242	00435000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	63	70	63	62	#	#	429
0450	90276000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.5	10	90.5	10	#	#	430
0450	90700000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	97.5	53	97.5	53	#	#	429
0238	00830000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	140	1	140	1	19961210	#	?
0238	00840000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	140.3	38	140.3	38	19961210	#	?
0238	00850000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	141	42	141	42	19961210	#	?
0238	00860000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	141.1	44	141.1	44	19961210	#	?
0273	00870000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	172.1	19	172.1	28	19981101	#	430

P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	
改訂年月日	施設完成年度	施設改修年度	上り下り区分	所在地	設置区分	形式種別	使用用途	管径	最大土盛り	最小土盛り	延長	構造区分	基礎
#	429	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	600	1.5	0.3	14.3	プレキャストを利用したもの	鉄筋
#	429	*	上り線	#	橋脚管渠(道路に平行)	鉄筋コンクリート管	道路排水	600	?	?	12.0	プレキャストを利用したもの	砂利
#	430	*	下り線	#	その他	その他	道路排水	300	?	?	14.4	プレキャストを利用したもの	?
#	429	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	高耐圧ポリエチレン管	道路排水	900	0.3	0.3	64.2	プレキャストを利用したもの	コン
#	?	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	900	3.0	3.0	27	プレキャストを利用したもの	?
#	?	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	600	2.4	2.0	19	プレキャストを利用したもの	?
#	?	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	900	?	?	25	プレキャストを利用したもの	?
#	?	*	上下線共通	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	900	?	?	23	プレキャストを利用したもの	?
#	430	*	下り線	#	橋脚管渠(道路を横断)	鉄筋コンクリート管	道路排水	450	?	?	9.0	プレキャストを利用したもの	砂利

AR	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	
構造区分	基礎形式	管理協定有無	協定年月日	管理者名	備考	市区町村自	市区町村至	予備1	予備2	予備3	予備4	予備5	程度自
プレキャストを利用したもの	鉄筋コンクリート基礎	#	#	#	RC2-F2 D600 H29一般国道242号北見	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	砂利又は砕石基礎	#	#	#	H29一般国道242号釧路町北光波谷外	#	#	#	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	?	#	#	#	管形式種別:プレキャストタイプ H30新	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	コンクリート基礎	#	#	#	形式種別:高耐圧ポリエチレン管 H4	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	?	#	#	#	*	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	?	#	#	#	*	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	?	#	#	#	*	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	?	#	#	#	*	#	#	道路総断	#	#	#	#	1
プレキャストを利用したもの	砂利又は砕石基礎	#	#	#	H30一般国道273号滝上町滝上横距改	#	#	#	#	#	#	#	1

AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD
予備5	程度自	程度自	程度自	程度自	程度自	程度取得方法	角度									
*	143 59163	43 78693	143 59163	43 78693	自動計算	0										
*	143 62100	43 79353	143 62097	43 79348	自動計算	0										
*	143 41487	44 00488	143 41487	44 00488	自動計算	0										
*	143 49003	44 02194	143 49003	44 02194	自動計算	0										
*	143 05864	44 51873	143 05864	44 51873	自動計算	0										
*	143 05545	44 52073	143 05545	44 52073	自動計算	0										
*	143 04907	44 52507	143 04907	44 52507	自動計算	0										
*	143 04814	44 52570	143 04814	44 52570	自動計算	0										
*	143 15325	44 20413	143 15327	44 20421	自動計算	0										

③ データ項目の並び順について、項目「地建」「事務所」「出張所」「現旧区分」の並び順を変更する。

【データ項目の並び順変更 (例)】

◆D100 パイプカルバート基本

<変更前>

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
路線	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	名称	百木標自	距離自	百木標至	距離至	設置年月日	改訂年月日	施設
0242	00254000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	54.8	73	54.8	73	#	#	429
0242	00435000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	北見道路事務所	*	現道	#	63	70	63	62	#	#	429
0450	90276000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	90.5	10	90.5	10	#	#	430
0450	90700000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	遠軽開発事務所	*	現道	#	97.5	53	97.5	53	#	#	429
0238	00830000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	140	1	140	1	19961210	#	?
0238	00840000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	140.3	38	140.3	38	19961210	#	?
0238	00850000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	141	42	141	42	19961210	#	?
0238	00860000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	141.1	44	141.1	44	19961210	#	?
0273	00870000	0000	0000	北海道開発局	総合開発建設部	興部道路事業所	*	現道	#	172.1	19	172.1	28	19981101	#	430

<変更後>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	地籍	事務所	出張所	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	補助番号	名称	百米標自	距離自	百米標至	距離至	調製年月日	改訂年月日	施設
2	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00294000	0000	0000	*	#	54.8	73	54.8	73	#	#	429
3	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00435000	0000	0000	*	#	83	70	83	82	#	#	429
4	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90279000	0000	0000	*	#	90.6	10	90.6	10	#	#	430
5	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90700000	0000	0000	*	#	97.5	53	97.5	53	#	#	429
6	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00830000	0000	0000	*	#	140	1	140	1	19961210	#	?
7	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00840000	0000	0000	*	#	140.3	38	140.3	38	19961210	#	?
8	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00850000	0000	0000	*	#	141	42	141	42	19961210	#	?
9	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00860000	0000	0000	*	#	141.1	44	141.1	44	19961210	#	?
10	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0273	現況	00870000	0000	0000	*	#	172.1	19	172.1	28	19981101	#	430

④ 各工種の基本データ（緯度経度情報のあるデータ）に対して、J 列目に新規項目として「Shisetsu_id」を付与する。

◆Shisetsu_id = 「緯度自」 + 「,」（カンマ） + 「経度自」

※のり面の場合、

= 「距離自」 + 「,」（カンマ） + 「距離至」

【Shisetsu_id の付与（例）】

◆D100 パイプカルバート基本

<変更前>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	地籍	事務所	出張所	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	補助番号	名称	百米標自	距離自	百米標至	距離至	調製年月日	改訂年月日	施設
2	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00294000	0000	0000	*	#	54.8	73	54.8	73	#	#	429
3	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00435000	0000	0000	*	#	83	70	83	82	#	#	429
4	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90279000	0000	0000	*	#	90.6	10	90.6	10	#	#	430
5	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90700000	0000	0000	*	#	97.5	53	97.5	53	#	#	429
6	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00830000	0000	0000	*	#	140	1	140	1	19961210	#	?
7	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00840000	0000	0000	*	#	140.3	38	140.3	38	19961210	#	?
8	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00850000	0000	0000	*	#	141	42	141	42	19961210	#	?
9	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00860000	0000	0000	*	#	141.1	44	141.1	44	19961210	#	?
10	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0273	現況	00870000	0000	0000	*	#	172.1	19	172.1	28	19981101	#	430

<変更後>

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	地籍	事務所	出張所	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	補助番号	Shisetsu_id	名称	百米標自	距離自	百米標至	距離至	調製年月日
2	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00294000	0000	0000	*	#	43.78688,143.59163	54.8	73	54.8	73	#
3	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00435000	0000	0000	*	#	43.73353,143.62100	83	70	83	82	#
4	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90279000	0000	0000	*	#	44.00488,143.41487	90.6	10	90.6	10	#
5	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90700000	0000	0000	*	#	44.02194,143.49035	97.5	53	97.5	53	#
6	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00830000	0000	0000	*	#	44.51873,143.05864	140	1	140	1	19961210
7	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00840000	0000	0000	*	#	44.52073,143.05545	140.3	38	140.3	38	19961210
8	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00850000	0000	0000	*	#	44.52507,143.04907	141	42	141	42	19961210
9	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00860000	0000	0000	*	#	44.52570,143.04814	141.1	44	141.1	44	19961210
10	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0273	現況	00870000	0000	0000	*	#	44.20413,143.15325	172.1	19	172.1	28	19981101

項目「経度自」「緯度自」をもとに「shisetsu_id」を作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT
1	地籍	事務所	出張所	路線	現況区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	補助番号	緯度自	緯度至	経度自	経度至	緯度差	経度差	緯度取得方法
2	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00294000	0000	0000	#	*	143.59163	43.78683	143.59163	43.78683	自動計算	
3	北海道開発局	網走開発建設部	北見道線事務所	0242	現況	00435000	0000	0000	#	*	143.62100	43.73353	143.62087	43.73348	自動計算	
4	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90279000	0000	0000	#	*	143.41487	44.00488	143.41487	44.00488	自動計算	
5	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現況	90700000	0000	0000	#	*	143.49035	44.02194	143.49035	44.02194	自動計算	
6	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00830000	0000	0000	#	*	143.05864	44.51873	143.05864	44.51873	自動計算	
7	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00840000	0000	0000	#	*	143.05545	44.52073	143.05545	44.52073	自動計算	
8	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00850000	0000	0000	#	*	143.04907	44.52507	143.04907	44.52507	自動計算	
9	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0238	現況	00860000	0000	0000	#	*	143.04814	44.52570	143.04814	44.52570	自動計算	
10	北海道開発局	網走開発建設部	興部道線事業所	0273	現況	00870000	0000	0000	#	*	143.15325	44.20413	143.15327	44.20421	自動計算	

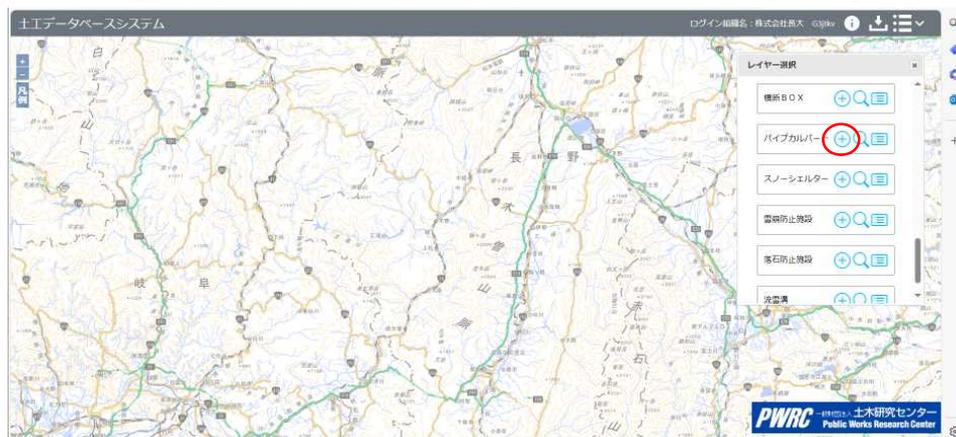
(3) 一括登録用データの作成

前項(2)で加工した道路管理 DB 登録用データをもとに、土工 DB への一括登録用データを作成する。

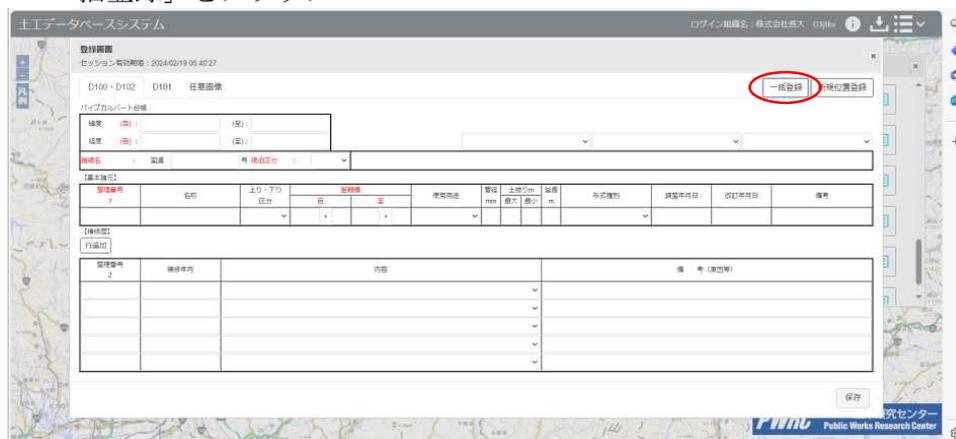
- ① 土工 DB より、以下の手順で一括登録用テンプレートをダウンロードする。

【一括登録用テンプレート ダウンロード (例)】

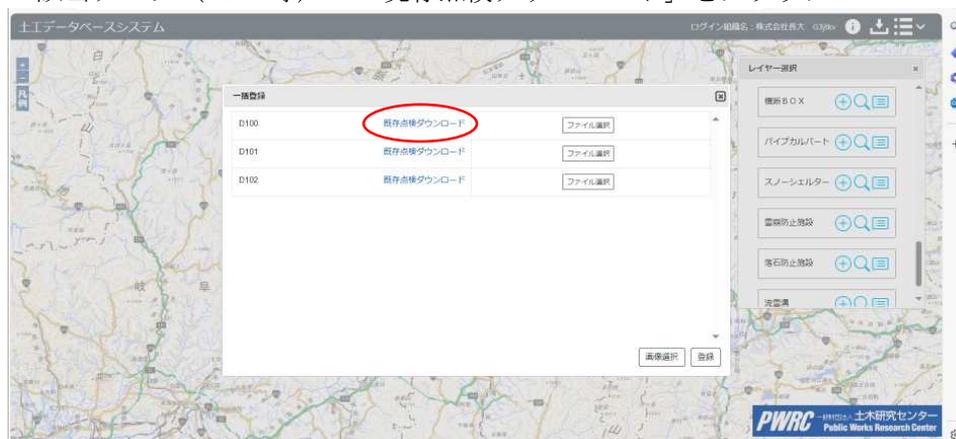
- ・レイヤ選択ウィンドウから当該工種（パイプカルバート等）「**+**」をクリック



- ・「一括登録」をクリック



- ・該当データ (D100 等) の「既存点検ダウンロード」をクリック



【一括登録用テンプレート（例）】

◆D100 データ（CSV）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	chiken	jimusho	shutocho	rosen	senkyukubun	seiribango1	seiribango2	seiribango3	hojibango	shisetsu_jd	meisho	hyakumetori_kyori_from	hyakumetori_kyori_to	chousei		
2	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0005	現道	00070000	0000	0000	*	43.12224394.141.22754862	稲穂之架5丁	286	76	286	76	1996
3	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0005	現道	00060000	0000	0000	*	43.12380951.141.22366995	#	265.7	11	265.7	74	#
4	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0005	現道	00050000	0000	0000	*	43.12380886.141.22359847	#	265.7	4	265.7	75	#
5	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0005	現道	00040000	0000	0000	*	43.12525435.141.22016348	稲穂之架5丁	285.3	71	285.3	71	1996
6	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060004	0000	0000	*	42.95529296.141.49584485	#	17.3	84	17.4	0	#
7	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060005	0000	0000	*	42.95514900.141.49584787	#	17.4	0	17.4	40	#
8	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060006	0000	0000	*	42.95476805.141.49585989	#	17.4	40	17.4	86	#
9	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060007	0000	0000	*	42.95437410.141.49585591	#	17.4	86	17.4	91	#
10	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060008	0000	0000	*	42.95511801.141.49602285	#	17.4	17	17.7	0	#
11	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060012	0000	0000	*	42.95582492.141.49580284	#	17.3	25	17.3	49	#
12	北海道開発局	札幌開発建設部	札幌道路事務所	0006	現道	00060013	0000	0000	*	42.95735172.141.49562979	#	17.1	64	17.2	28	#

- ② 前項①でダウンロードしたファイル（CSV）を EXCEL で開き、タイトル行（1 行目）のみを残し、データ行（2 行目以降）を削除する。続けて、2 行目以降に前項(2)で加工した道路管理 DB 登録用データを貼付する。

【D100 パイプカルバート貼付（例）】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	chiken	jimusho	shutocho	rosen	senkyukubun	seiribango1	seiribango2	seiribango3	hojibango	shisetsu_jd	meisho	hyakumetori_kyori_from	hyakumetori_kyori_to	chousei		
2	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	0242	現道	00264000	0000	0000	*	43.76688.143.55163	#		54.8	73		
3	北海道開発局	網走開発建設部	北見道路事務所	0242	現道	00435000	0000	0000	*	43.73353.143.62100	#		63	70		
4	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現道	90278000	0000	0000	*	44.004881.143.41487	#		90.6	10		
5	北海道開発局	網走開発建設部	遠軽開発事務所	0450	現道	90700000	0000	0000	*	44.02184.143.49085	#		97.5	53		
6	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	0238	現道	00830000	0000	0000	*	44.51873.143.05864	#		140	1		
7	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	0238	現道	00840000	0000	0000	*	44.52073.143.05545	#		140.3	38		
8	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	0238	現道	00850000	0000	0000	*	44.52507.143.04807	#		141	42		
9	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	0238	現道	00860000	0000	0000	*	44.52570.143.04814	#		141.1	44		
10	北海道開発局	網走開発建設部	興部道路事業所	0273	現道	00870000	0000	0000	*	44.20413.143.15325	#		172.1	19		

- ③ 前項②の貼付データに対して、以下の編集を行う。
- 項目「rosen」（路線）、「seiribango1」（整理番号1）、「seiribango2」（整理番号2）、「seiribango3」（整理番号3）の先頭に「'」（シングルコーテーション）を付与
 - 項目「shikuchoson_from」（市区町村自）、「shikuchoson_to」（市区町村至）が「#」の場合は、空白（未入力）に変更
 - E150 の以下の項目については、必要に応じて変更

項目「bosetsutaisakukubun」（防雪対策区分）、「shisetsushubetsu」（施設種別）
：「（ ）」（カッコ）は半角にし、「・」は「、」にする。

例「bosetsutaisakukubun」=ふぶき、吹きだまり対策施設(防雪柵等)

例「shisetsushubetsu」=ふぶき、吹きだまり施設吹きだめ柵(防雪柵)

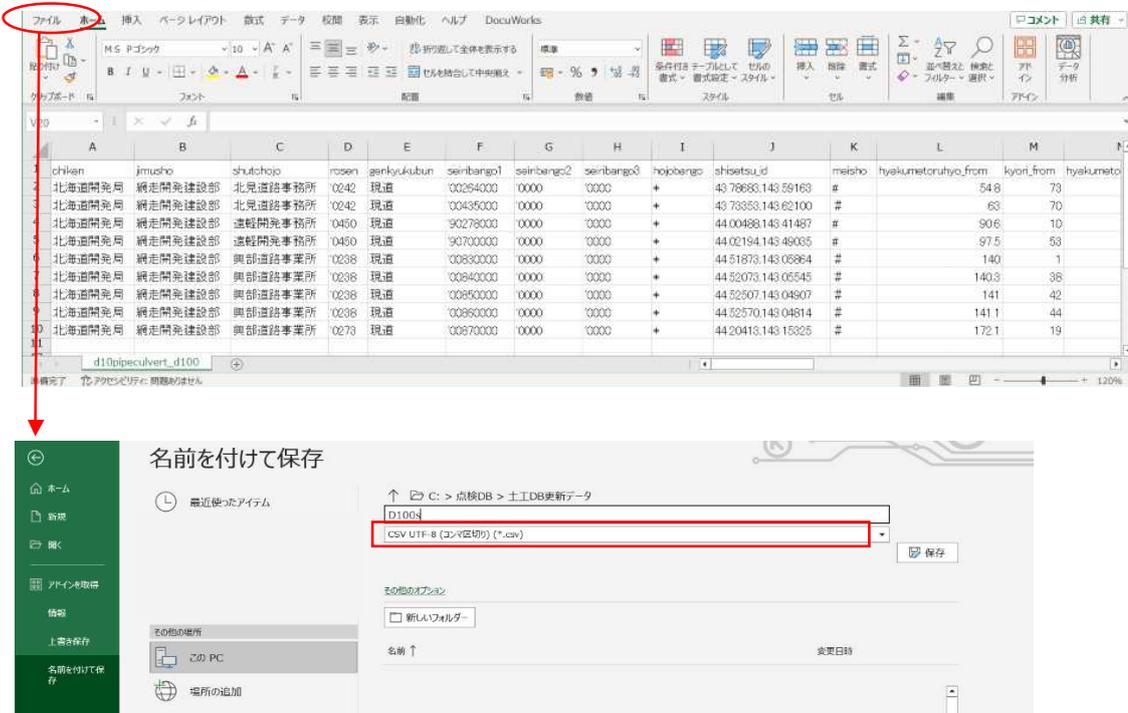
項目「koteishikikadoshikibetsu」（固定式可動式別）

：「（ ）」（カッコ）は半角にします。

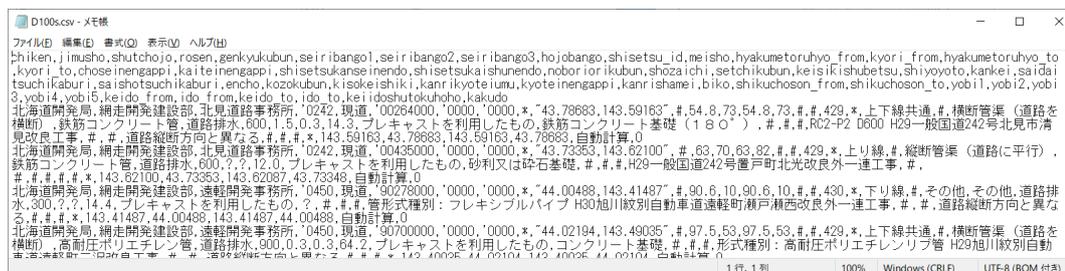
例「koteishikikadoshikibetsu」=可動(移動)式

- ④ 前項③で加工した一括登録用データを、「CSV UTF-8 (コマ切り)」形式で保存する。
- ・「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリックして、ファイル形式に「CSV UTF-8 (コマ切り)」を選択して「保存」をクリック

【CSV 保存 (例)】



【CSV データ (例)】

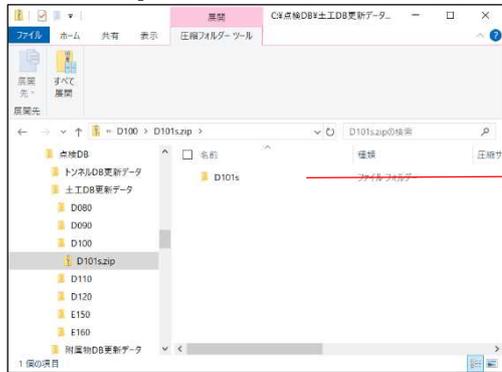


※shisetsu_idについて、前後に「”」(ダブルコーテーション)が付いていることを確認

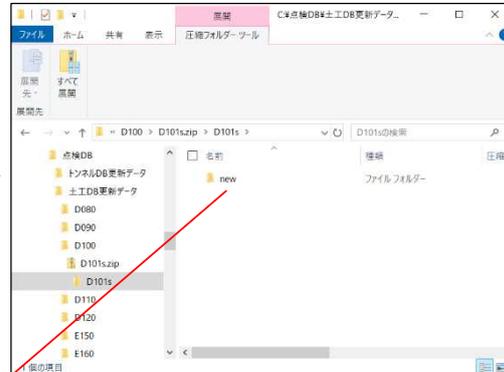
- ⑤ 所定フォルダに保存したイメージデータについて、以下のフォルダ構成で圧縮ファイル (zip) を作成する。

【イメージデータ圧縮ファイル (例)】

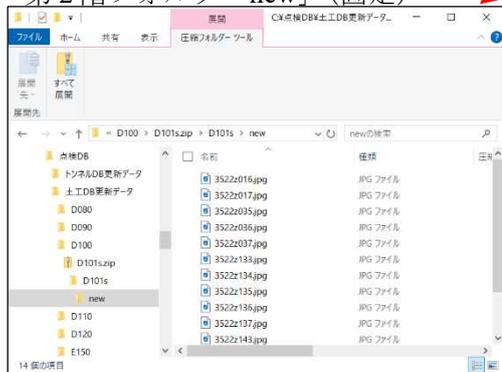
◆D101s.zip (第1階フォルダ名と同じ)



◆第1階フォルダ「D101s」



・第2階フォルダ「new」(固定)



- ・ zip ファイル名は、第1階フォルダ名と同じにする。第2階フォルダ名は「new」(小文字) とする。
- ・ イメージデータのファイル名 (拡張子含む) は、必ず、タイトルデータのファイル名と同じにする。拡張子が大文字の場合は大文字で、小文字の場合は小文字とする。
※大文字・小文字が違くと、イメージが未登録となります (タイトルのみ登録)。

(4) 一括登録用データによる登録・修正

土工DBを起動して、一括登録用データによる更新手順を示す。

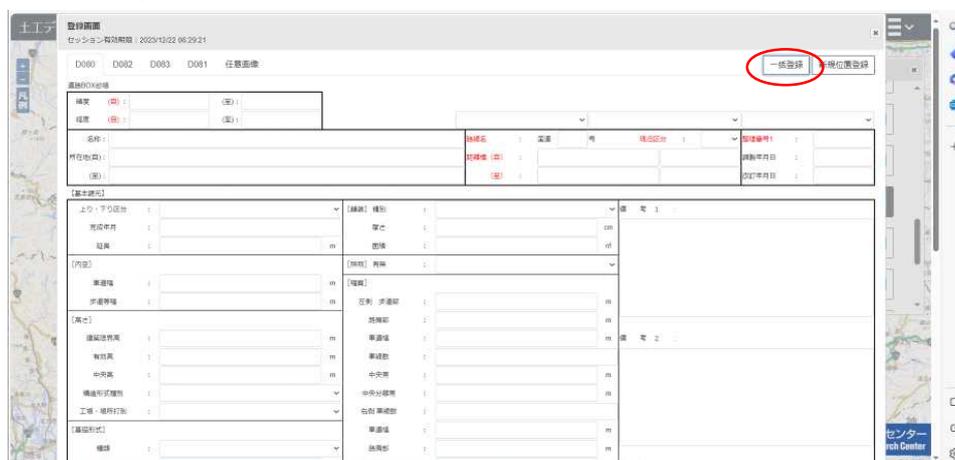
- ① 「シェッド（土工）」等をクリックして、土工DBを開く



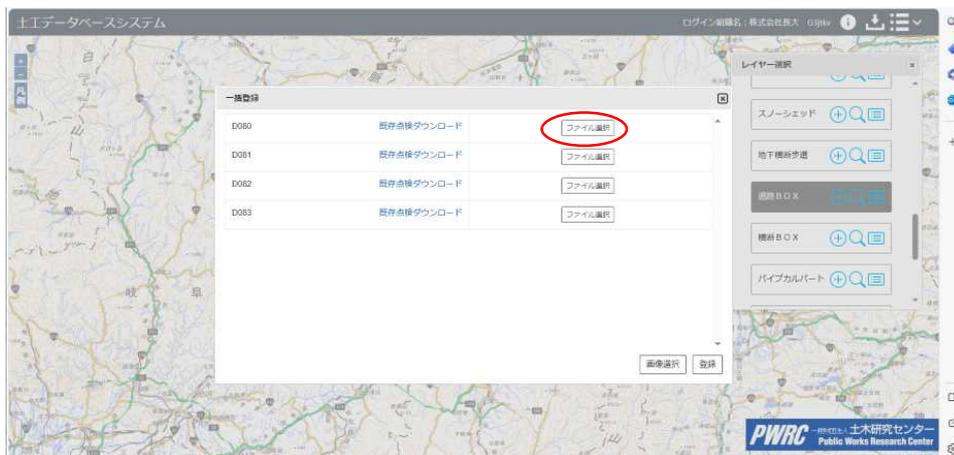
- ② レイヤ選択ウィンドウから、当該工種（ここでは「道路BOX」）の「+」をクリックする



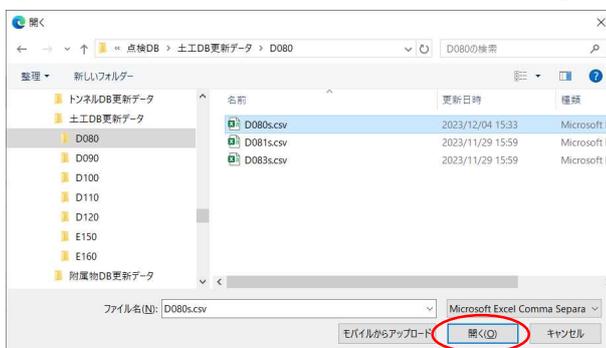
- ③ 「一括登録」をクリックする。



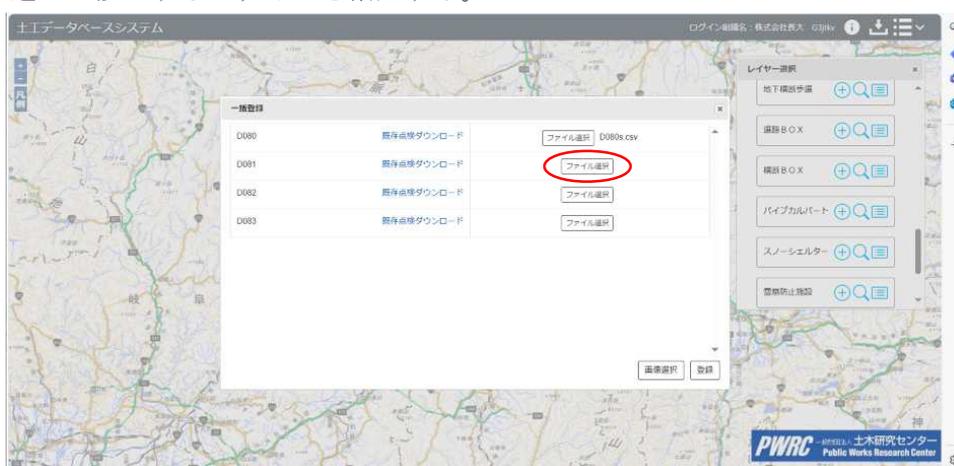
- ④ 追加・修正する親データ（ここでは「D080」データ）の「ファイル選択」をクリックする。



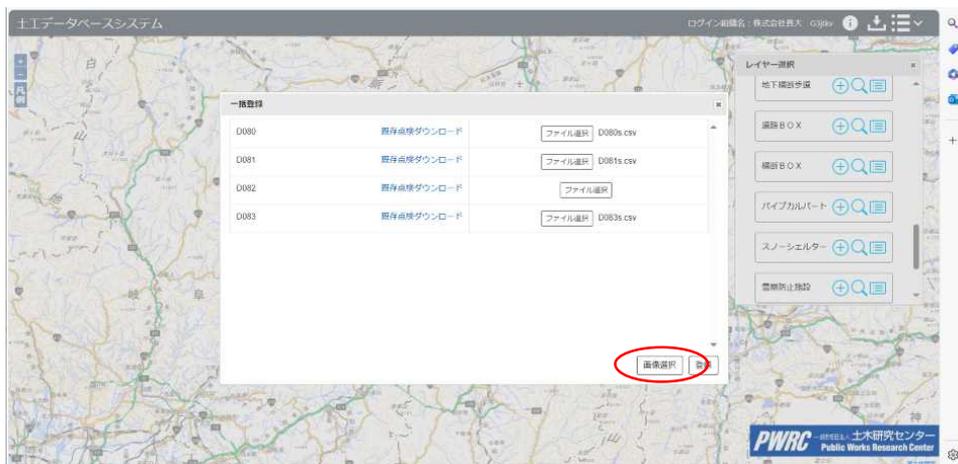
- ⑤ 追加・修正するファイルを指定して、「開く」をクリックする。



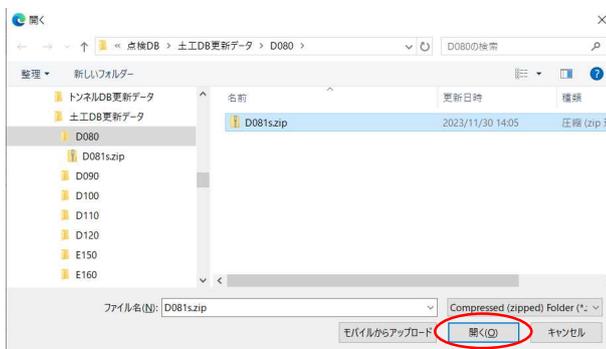
- ⑥ 続けて、追加・修正する子データ（D081～D083）の「ファイル選択」をクリックして、追加・修正するファイルを指定する。



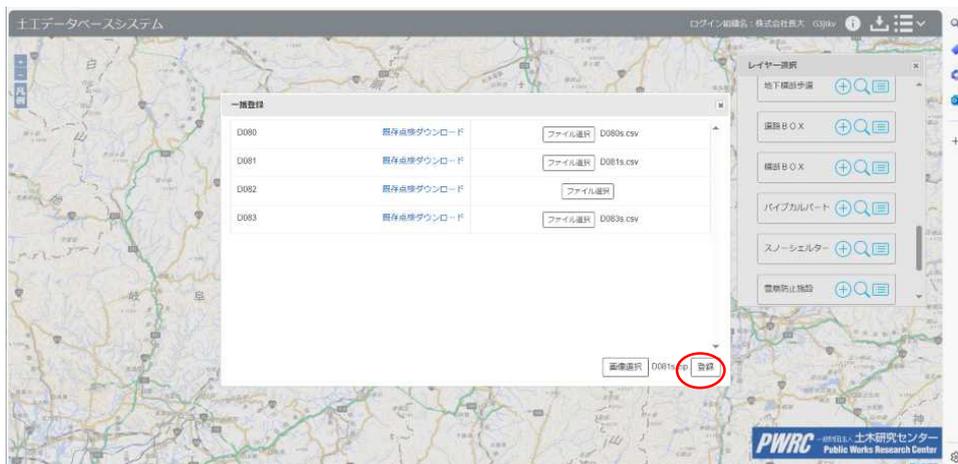
- ⑦ 「画像選択」をクリックする。



- ⑧ 登録するイメージデータ群の圧縮ファイル(zip)を指定して、「開く」をクリックする。



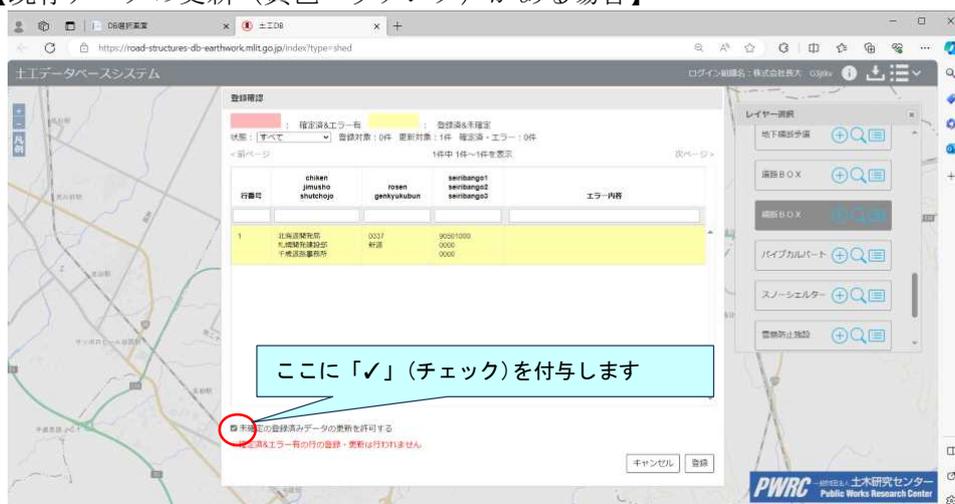
- ⑨ 「登録」をクリックする。



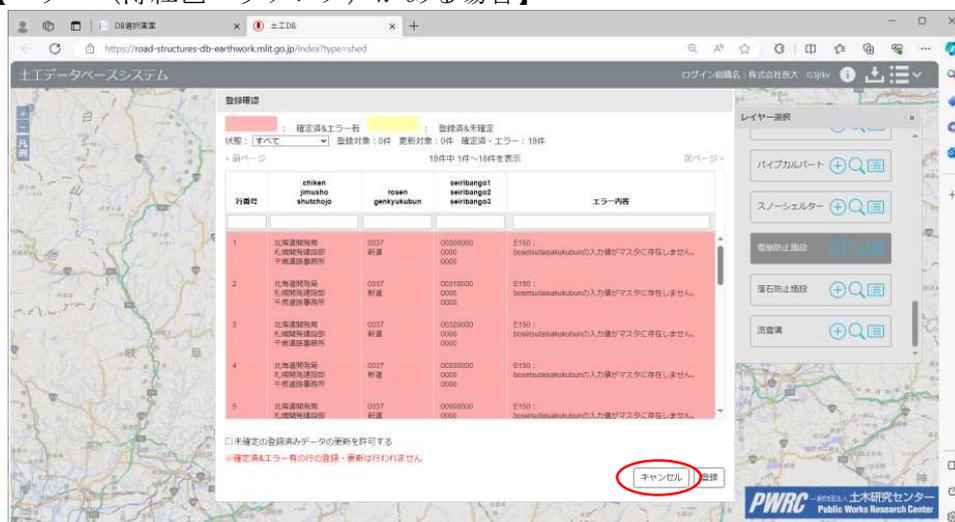
- ⑩ エラーが無いか確認して、「登録」をクリックする。
- 既存データの更新（黄色ハッチング）がある場合は、「未確定の登録済みデータの更新を許可する」にチェックを付与
 - エラー（薄紅色ハッチング）が1件でもあった場合は、「キャンセル」をクリックして、エラー内容に応じてデータを修正



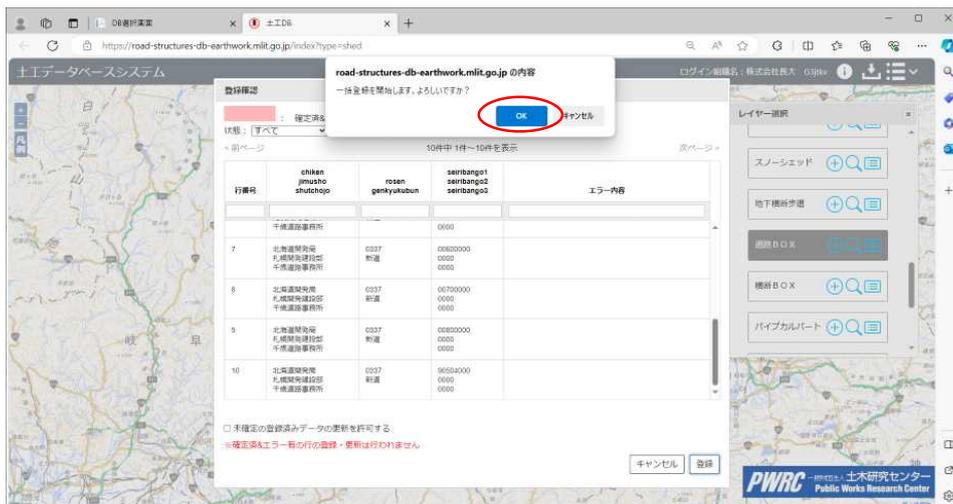
【既存データの更新（黄色ハッチング）がある場合】



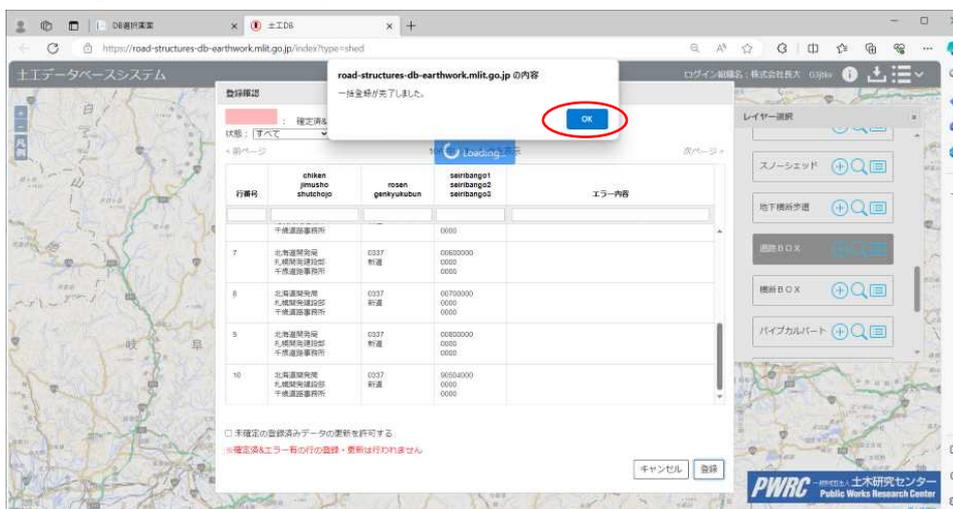
【エラー（薄紅色ハッチング）がある場合】



⑪ 「OK」をクリックする。



⑫ 「OK」をクリックする。



⑬ 引き続き、他の工種についても、同様に②～⑫の操作を行い、データを更新する。

(5) 確定解除施設一覧作成

確定解除する必要が施設について、道路管理 DB 登録用データから対象施設を抽出して、確定解除施設一覧を作成する。

- ① 前項(1)の処理区分による分割した道路管理DB登録用データの基本データ(D090、D100、E150等)をもとに、処理区分「C」(修正)、「D」(削除)の施設を抽出する。

- ・ 該当施設について、確定解除申請に必要な以下の項目を抽出
 - 「整理番号1」「事務所名」「名称」「緯度自」「経度自」(施設 ID 相当)
- ・ のり面については、道路管理 DB では緯度、経度情報を取り扱っていないため、「施設 ID」には距離標の「距離自」「距離至」を代用されているため、のり面の場合は「緯度自」「経度自」の替りに「距離自」「距離至」を抽出

【確定解除施設一覧作成 (例)】

◆D100 パイプカルバート基本

- ・ 処理区分による分割の「D」ファイル

#	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
1	処理区分	ユ-ラフ	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助番号	現旧区分	名称	百米標
2	D	*	81	29	45	0238	1	80241400	0000	0000	北海道開発局	緑志開発建設部	遠軽開発事務所	+	現道	#	
3	D	*	81	29	45	0450	1	80490000	0000	0000	北海道開発局	緑志開発建設部	遠軽開発事務所	+	現道	#	
4	D	*	81	29	45	0450	1	83100100	0000	0000	北海道開発局	緑志開発建設部	遠軽開発事務所	+	現道	#	

#	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL
1	処理区分	ユ-ラフ	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	子備4	子備5	緯度自	経度自	経度至	緯度至	経緯度取得方法
2	D	*	81	29	45	0238	1	80241400	0000	0000	#	*	143.8598038	44.1762794	143.8597628	44.17635133	W
3	D	*	81	29	45	0450	1	80490000	0000	0000	#	*	143.4148689	44.00486253	143.4148689	44.00486253	W
4	D	*	81	29	45	0450	1	83100100	0000	0000	#	*	143.4331285	44.00538948	143.4329338	44.00539682	W

- ・ 処理区分による分割の「S」「C」ファイル

※処理区分「C」データのみを抽出。

#	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	AD	AE	AF	AG	AH	AI
1	処理区分	ユ-ラフ	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	区分	形式種別C	形式種別	使用用途C	使用用途	管径
2	C	*	81	29	46	0238	1	00830000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900 3.0
3	C	*	81	29	46	0238	1	00840000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600 2.4
4	C	*	81	29	46	0238	1	00850000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900 ?
5	C	*	81	29	46	0238	1	00860000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	900 ?
6	S	*	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600 1.5
7	S	*	81	29	42	0242	1	00435000	0000	0000	管渠(道路に平行)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	600 ?
8	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	他	99	その他	11	道路排水	300 ?
9	S	*	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	管渠(道路を横断)	19	高耐圧ポリエチレン管	11	道路排水	900 0.3
10	S	*	81	29	46	0273	1	00870000	0000	0000	管渠(道路を横断)	11	鉄筋コンクリート管	11	道路排水	450 ?

#	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL
1	処理区分	ユ-ラフ	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	子備4	子備5	緯度自	経度自	経度至	緯度至	経緯度取得方法
2	C	*	81	29	46	0238	1	00830000	0000	0000	#	*	143.0586398	44.51872506	143.0586398	44.51872506	W
3	C	*	81	29	46	0238	1	00840000	0000	0000	#	*	143.0554519	44.52073494	143.0554519	44.52073494	W
4	C	*	81	29	46	0238	1	00850000	0000	0000	#	*	143.0490722	44.52506525	143.0490722	44.52506525	W
5	C	*	81	29	46	0238	1	00860000	0000	0000	#	*	143.0481352	44.52570014	143.0481352	44.52570014	W
6	S	*	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	#	*	143.5916334	43.78682862	143.5916334	43.78682862	W
7	S	*	81	29	42	0242	1	00435000	0000	0000	#	*	143.6209958	43.73352832	143.6209958	43.73347532	W
8	S	*	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	#	*	143.4148689	44.00486253	143.4148689	44.00486253	W
9	S	*	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	#	*	143.4903468	44.02194454	143.4903468	44.02194454	W
10	S	*	81	29	46	0273	1	00870000	0000	0000	#	*	143.1532454	44.20412928	143.1532674	44.20420727	W

◆D110 のり面基

#	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R		
1	処理区分	ユ-ラフ	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	名称	百米標	距離自	距離至	市町村	
2	C	*	81	23	49	0277	1	31083000	0000	0000	北海道開発局	五能開発建設部	江差道路事務所	松浦A&BU	5.1	5.0	80.2	39	01232
3	C	*	81	23	49	0277	1	30219000	0000	0000	北海道開発局	五能開発建設部	江差道路事務所	大谷	5.1	5.0	5.2	68	01346
4	C	*	81	23	49	0277	1	30221000	0000	0000	北海道開発局	五能開発建設部	江差道路事務所	大谷	5.2	68	5.4	44	01346
5	S	*	81	23	42	0278	3	06945000	0000	0000	北海道開発局	五能開発建設部	函館道路事務所	滝沢町	7.1	10	7.5	40	01202
6	S	*	81	23	42	0278	3	06945500	0000	0000	北海道開発局	五能開発建設部	函館道路事務所	滝沢町	7.1	20	7.5	80	01202

【注意】
のり面の場合は、施設 ID に「距離自」「距離至」を抽出

- ② 前項①で抽出した該当施設データをもとに、確定解除施設一覧（確定解除申請様式）を作成する。

・「施設 ID」には、「緯度自, 緯度自」（小数点以下第 5 位まで）を入力

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
種別コード	種別名	施設ID	名称	事務所	整理番号1	処理区分	緯度自、又は距離自	経度自、又は距離至	
D100	パイカルバート	143.05960,044.17628	#	網走開発建設部	80041400	D	44.17627934	143.0596038	
D100	パイカルバート	143.41487,044.00488	#	網走開発建設部	90490000	D	44.00488253	143.4148689	
D100	パイカルバート	143.43313,044.00539	#	網走開発建設部	93100100	D	44.00538945	143.4331285	
D100	パイカルバート	143.05564,044.51873	#	網走開発建設部	00830000	C	44.51872506	143.0556398	
D100	パイカルバート	143.05545,044.52073	#	網走開発建設部	00840000	C	44.52073494	143.0554519	
D100	パイカルバート	143.04907,044.52507	#	網走開発建設部	00850000	C	44.52506525	143.0490722	
D100	パイカルバート	143.04814,044.52570	#	網走開発建設部	00860000	C	44.52570014	143.0481352	
D110	のり面	50,39		函館開発建設部	01060000	C	50	39	
D110	のり面	50,68	大谷	函館開発建設部	00229000	C	50	68	
D110	のり面	68,44	大谷	函館開発建設部	00231000	C	68	44	

- ③ 同様に、他の工種についても、①～③の作業にて確定解除施設一覧を取りまとめる

(6) 確定解除申請

前項(5)で整理した確定解除施設一覧について、確定解除申請の様式を作成して、土研センターへ登録データの確定解除を依頼する。

【確定解除申請様式（例）】

	A	B	C	D	E	F	G
1		工種	施設ID	施設名	事務所	整理番号	
7	D100	パイカルバート	143.43313,044.00539	#	網走開発建設部	93100100	
8	D100	パイカルバート	143.05864,044.51873	#	網走開発建設部	00830000	
9	D100	パイカルバート	143.05545,044.52073	#	網走開発建設部	00840000	
10	D100	パイカルバート	143.04907,044.52507	#	網走開発建設部	00850000	
11	D100	パイカルバート	143.04814,044.52570	#	網走開発建設部	00860000	
12	D110	のり面	50,39	松浦 A A 6 U	函館開発建設部	01060000	
13	D110	のり面	50,68	大谷	函館開発建設部	00229000	
14	D110	のり面	68,44	大谷	函館開発建設部	00231000	
15	D120	擁壁	42.20826,143.32188	#	帯広開発建設部	00270350	
16	D120	擁壁	42.20954,143.32031	広尾町字モエケン	帯広開発建設部	00280000	
17	E150	雪崩防止施設	42.97348,142.80222	#	帯広開発建設部	00021000	
18	E150	雪崩防止施設	42.23929,143.31067	#	帯広開発建設部	00000500	
19	E150	雪崩防止施設	42.38188,143.06093	#	帯広開発建設部	00070000	
20	E160	落石防止施設	42.20826,143.32188	#	帯広開発建設部	00150100	

(7) 削除データの整理

道路管理DB登録用データの「削除」データについては、以下の2ケースがある。

- ・施設単位の削除 : 施設の撤去等により、任意施設に係る全てデータ（基本、図面類、補修歴等）を一括削除
- ・図面類のみの削除 : 施設の補修等により、図面類データのみを削除（古い図面の差替等）

① 施設単位の削除データについては、前項（1）の処理区分により分割した道路管理DB登録用データの以下のデータとなる。

- ・基本データ（D090、D100、E150、等）の処理区分「D」（削除）の施設

【施設単位の削除データ（例）】

◆処理区分による分割「D」ファイル（D100パイプカルバート基本）

処理区分	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助	現旧名称	百米標自	距離自	百米標至	距離至	調製年月日	改	
D	81	29	45	0238	1	90241400	0000	0000	北海道	網走	走開	遠軽	開	現道	#	71.8	75	71.8	94	#
D	81	29	45	0450	1	90490000	0000	0000	北海道	網走	走開	遠軽	開	現道	#	90.6	10	90.6	10	#
D	81	29	45	0450	1	93100100	0000	0000	北海道	網走	走開	遠軽	開	現道	#	0	12	0	35	#

② 図面類のみの削除データについては、前項（1）の処理区分により分割した道路管理DB登録用データの以下のデータとなる。

- ・基本データ（D090、D100、E150等）の処理区分「C」（修正）の施設、かつ、
- ・図面類データ（D091、D101、E151等）の処理区分「D」（削除）がある施設

【図面のみの削除データ（例）】

◆処理区分による分割「S」「C」ファイル（D100パイプカルバート基本）

処理区分	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助	現旧名称	現旧	図面種別	図面種別	表示出力順	図面名称	作成年月	
C	81	29	46	0238	1	00630000	0000	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	#	位置図	001	位置図	19961210	#
S	81	29	42	0242	1	00485000	0000	0000	北海道	網走	走開	北見	道	現道	#	位置図	001	位置図	82	#
C	81	29	46	0238	1	00640000	0000	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	#	位置図	001	位置図	19961210	#
S	81	29	45	0450	1	90278000	0000	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	#	位置図	001	位置図	10	#
C	81	29	46	0238	1	00650000	0000	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	#	位置図	001	位置図	19961210	#
C	81	29	46	0238	1	00660000	0000	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	#	位置図	001	位置図	19961210	#
S	81	29	42	0242	1	00264000	0000	0000	北海道	網走	走開	北見	道	現道	#	位置図	001	位置図	73	#
S	81	29	45	0450	1	90700000	0000	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	#	位置図	001	位置図	53	#
S	81	29	46	0273	1	00670000	0000	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	#	位置図	001	位置図	19981101	#

◆処理区分による分割「D」ファイル（D101パイプカルバート図面類）

処理区分	地建	事務所	出張所	路線	現旧区分	整理番号1	整理番号2	整理番号3	地建	事務所	出張所	補助	現旧名称	現旧	図面種別	図面種別	表示出力順	図面名称	作成年月
D	81	29	46	0238	1	00630000	4210	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	421	位置図	001	位置図	960101
D	81	29	45	0238	1	80241400	4220	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	422	位置図	001	位置図	200412
D	81	29	45	0238	1	80241400	4240	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	424	位置図	001	位置図	200412
D	81	29	45	0238	1	80241400	4350	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	435	位置図	001	位置図	200412
D	81	29	46	0238	1	00640000	4210	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	421	位置図	001	位置図	960101
D	81	29	46	0238	1	00640000	4240	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	424	位置図	001	位置図	202211
D	81	29	46	0238	1	00650000	4210	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	421	位置図	001	位置図	960101
D	81	29	46	0238	1	00650000	4240	0000	北海道	網走	走開	興部	道	現道	424	位置図	001	位置図	202211
D	81	29	45	0450	1	90490000	4240	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	424	位置図	001	位置図	201903
D	81	29	45	0450	1	90490000	4241	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	424	位置図	002	位置図	201903
D	81	29	45	0450	1	93100100	4240	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	424	位置図	001	位置図	202110
D	81	29	45	0450	1	93100100	4241	0000	北海道	網走	走開	遠軽	道	現道	424	位置図	002	位置図	202110

③ 前項①、②により、削除データについて整理する。

【削除データ取りまとめ (例)】

No.	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	削除区分		
													M	N	O
		工種	施設ID	施設名	事務所	整理番号	処理区分	路線	現行区分C	百米標由	距離由	上り下り区分C	施設単位	図面の み	対象 図面種別
3	D100	バイパスバート	143 05960,044 17628	#	網走開発建設部	80041400	D	0238	1	71.8	75.2		○		-
4	D100	バイパスバート	143 41467,044 00488	#	網走開発建設部	90490000	D	0450	1	90.6	10.2		○		-
5	D100	バイパスバート	143 43313,044 00539	#	網走開発建設部	93100100	D	0450	1	0	12.1		○		-
6	D100	バイパスバート	143 05664,044 51673	#	網走開発建設部	00680000	C	0238	1	140	1.0		○ (1)	位置図	
7	D100	バイパスバート	143 06545,044 52073	#	網走開発建設部	00940000	C	0238	1	140.3	38.0		○ (2)	位置図、一般図	
8	D100	バイパスバート	143 04907,044 52607	#	網走開発建設部	00650000	C	0238	1	141	42.0		○ (2)	位置図、一般図	

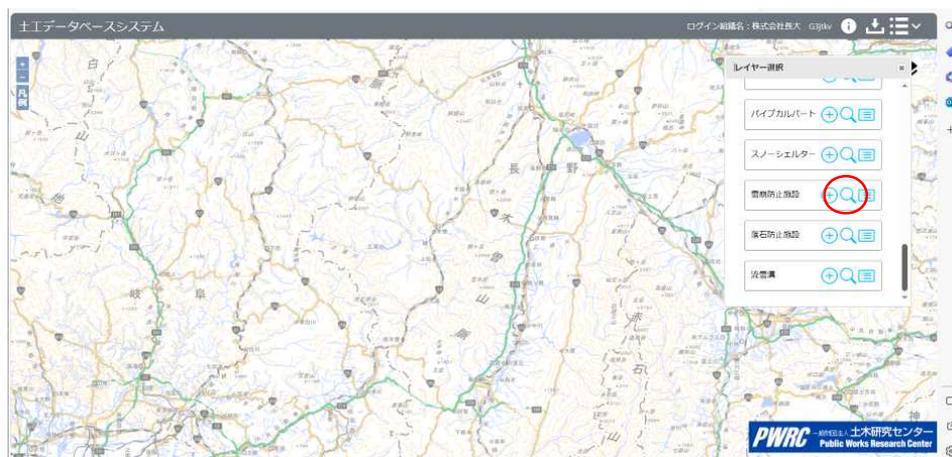
(8) WEB 画面上での図面類データの削除

土工 DB を起動して、図面類データを削除する手順を示す。

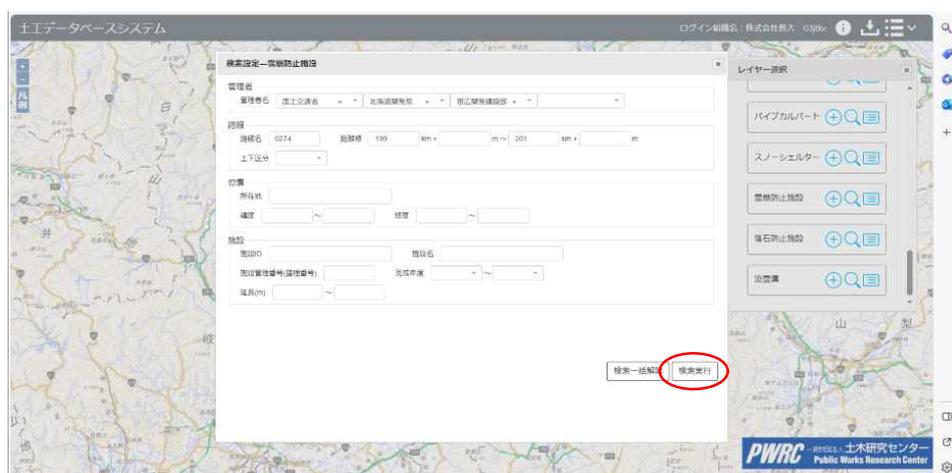
- ① 「シェッド (土工)」等をクリックして、土工 DB を開く。



- ② レイヤ選択ウィンドウから、当該工種（ここでは「雪崩防止施設」）の「🔍」をクリックする。



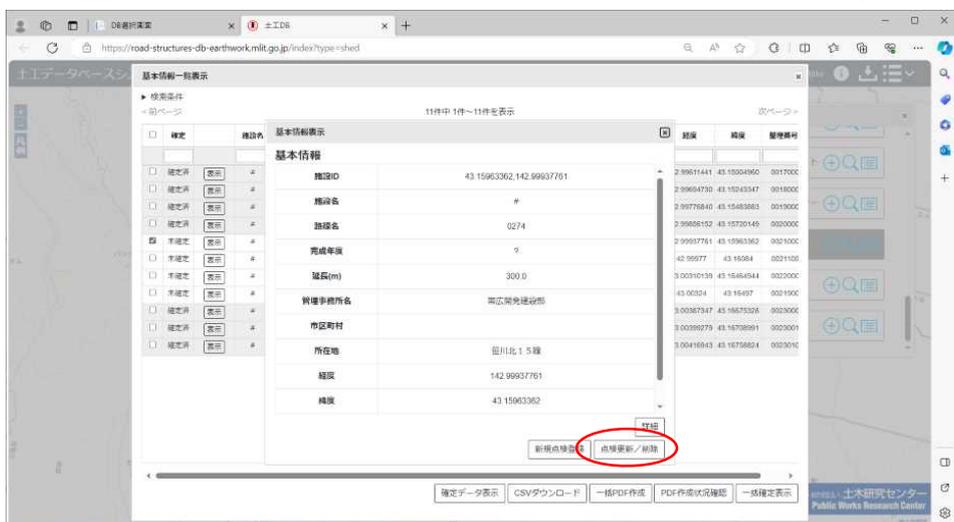
- ③ 検索条件を指定して、「検索実行」をクリックする。



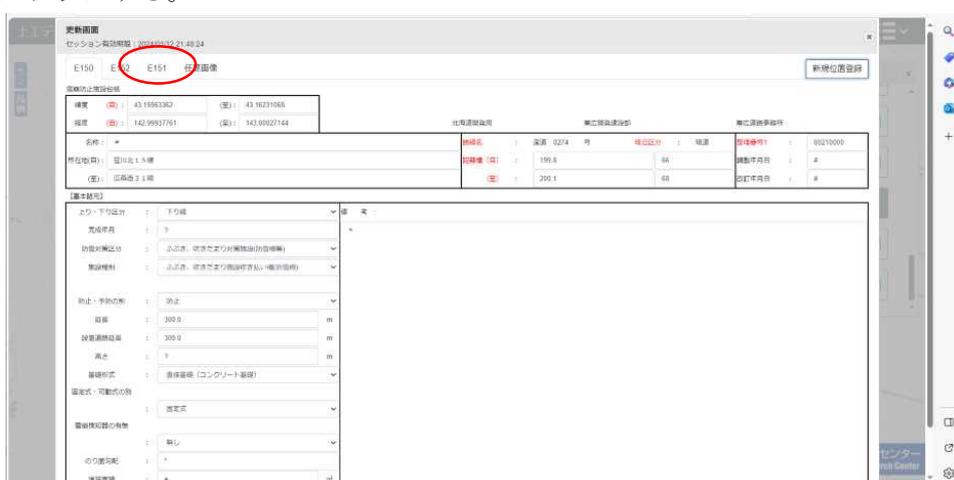
④ 図面類を削除する施設の「表示」をクリックする。



⑤ 施設の該当施設 (名称、整理番号 1 等) か確認して、「点検更新/削除」をクリックする。



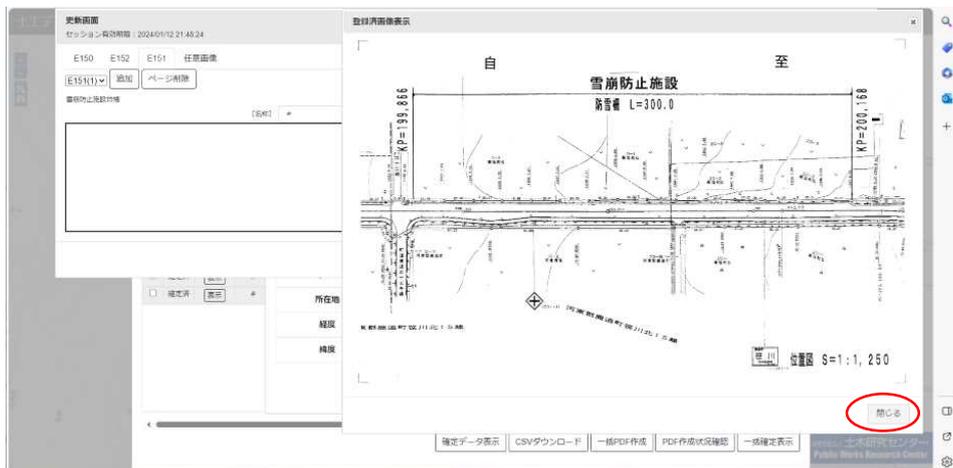
⑥ 該当施設 (整理番号 1、路線、距離標等) か確認して、タブ「E151」(図面類データ) をクリックする。



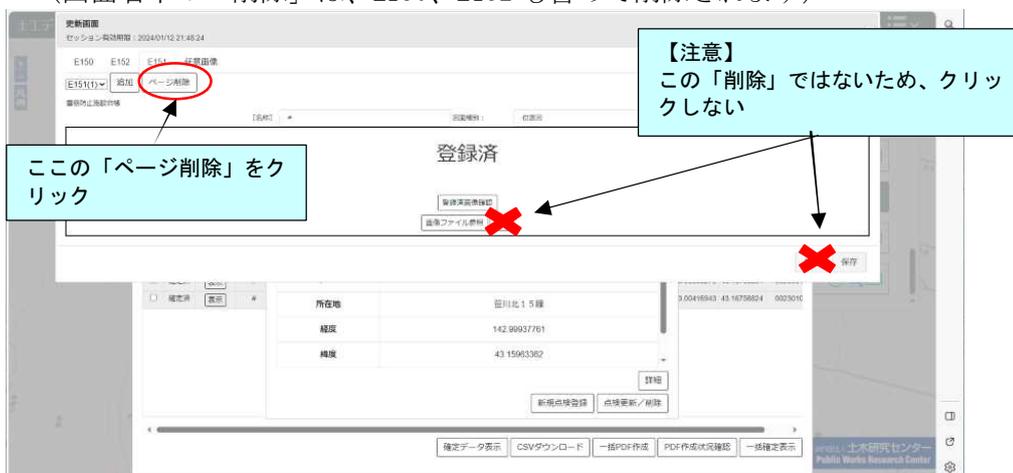
- ⑦ 「図面タブ名」を選択して、「図面種別」が削除する図面類と合っているか確認する。また、必要に応じて「登録画像確認」をクリックして、削除する図面類に誤りがないか確認する。



- ⑧ 削除する図面類か確認し、「閉じる」をクリック



- ⑨ 画面左上の「ページ削除」をクリックする。
 (注) 画面右下の「削除」、画面中央の「削除」とは違うので要注意！！
 (画面右下の「削除」は、E150、E152 も含めて削除されます)



- ⑩ 「OK」をクリックする。



- ⑪ 「OK」をクリックする。



- ⑫ 同じ施設内で、他に削除する図面類が有る場合は、同様に、⑦～⑪の操作を繰り返す。
(注) 図面タブ名は、任意の図面類を削除する番号が繰り返り上がります。例えば、「E151(1)」の図面類を削除すると、元の「E151(2)」の図面類は「E151(1)」となる。

- ⑬ 図面類の削除が完了したら、画面右下に「保存」をクリックする。
(注) 「保存」を行わないで終了すると、図面類は削除されないため、注意する。



- ⑭ 「OK」をクリックする。



- ⑮ 他の削除する施設について、同様に、③～⑭の操作を実施する。

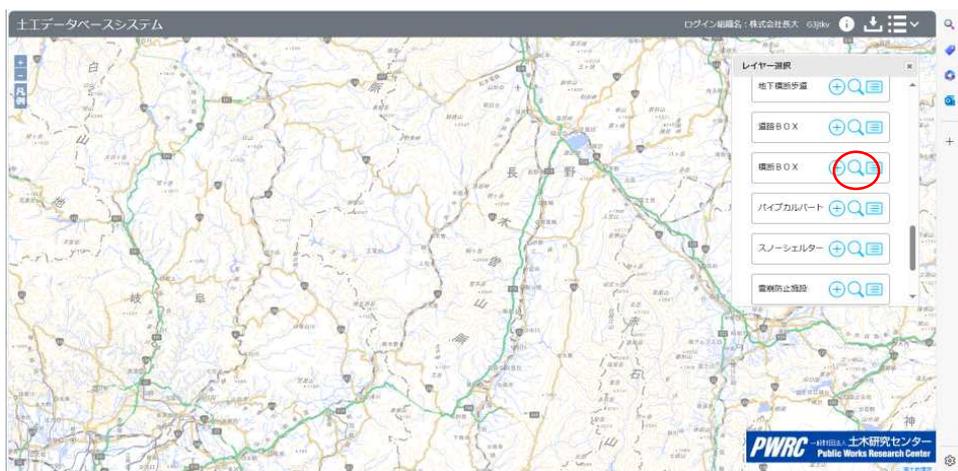
(9) WEB 画面上での施設削除（道路管理者）

土工 DB を起動して、施設の削除手順を示す。

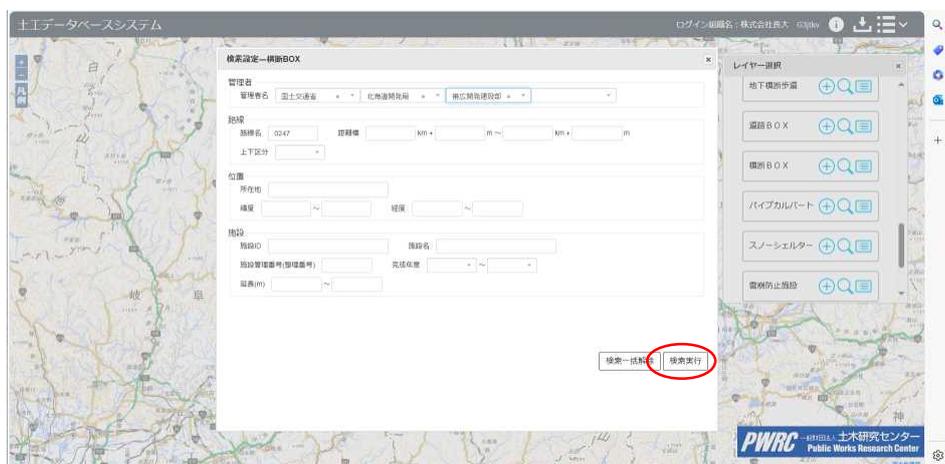
- ① 「シェッド（土工）」等をクリックして、「土工 DB」を開く。



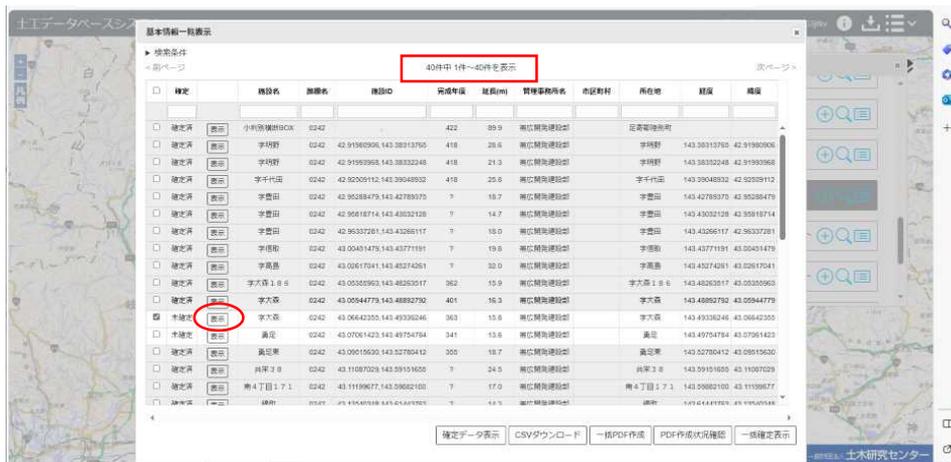
- ② レイヤ選択ウィンドウから、当該工種（ここでは「横断BOX」）の「🔍」をクリックする。



- ③ 検索条件を指定して、「検索実行」をクリックする。



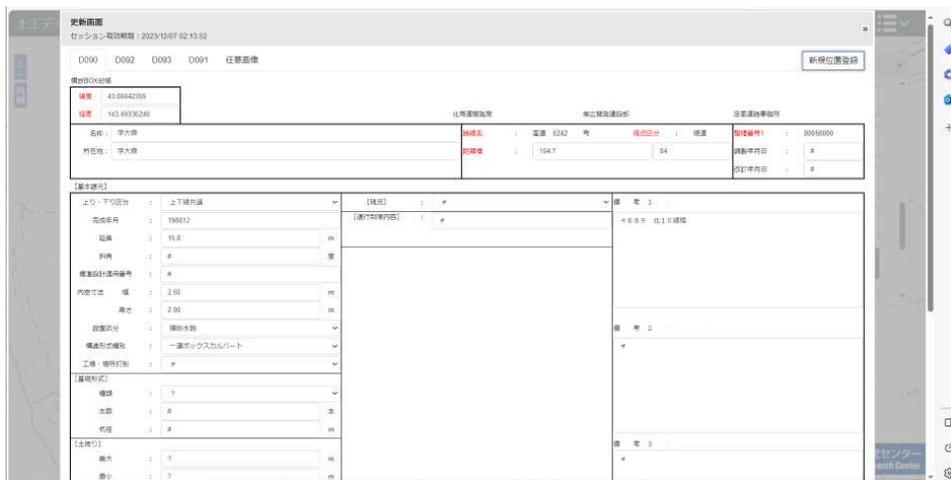
- ④ 削除する施設の「表示」をクリックする。（このとき、検索件数を確認しておく）



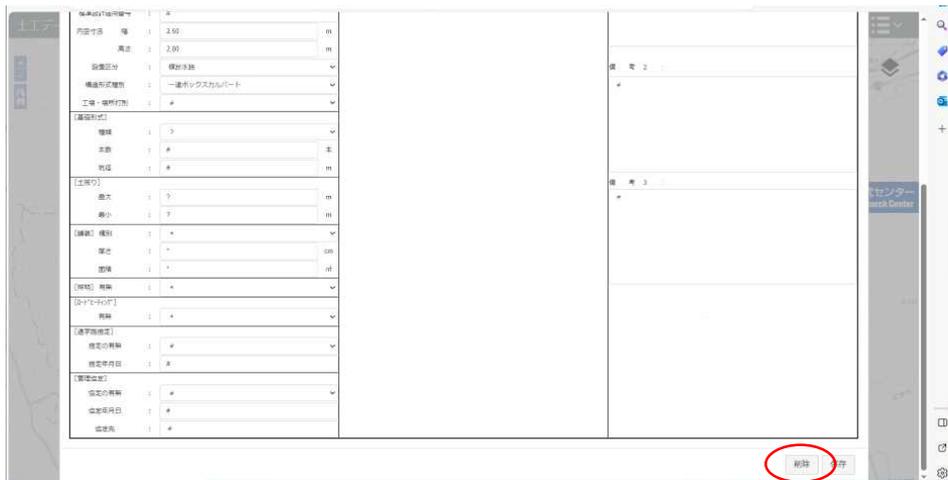
⑤ 該当施設（名称、整理番号1等）か確認して、「点検更新／削除」をクリックする。



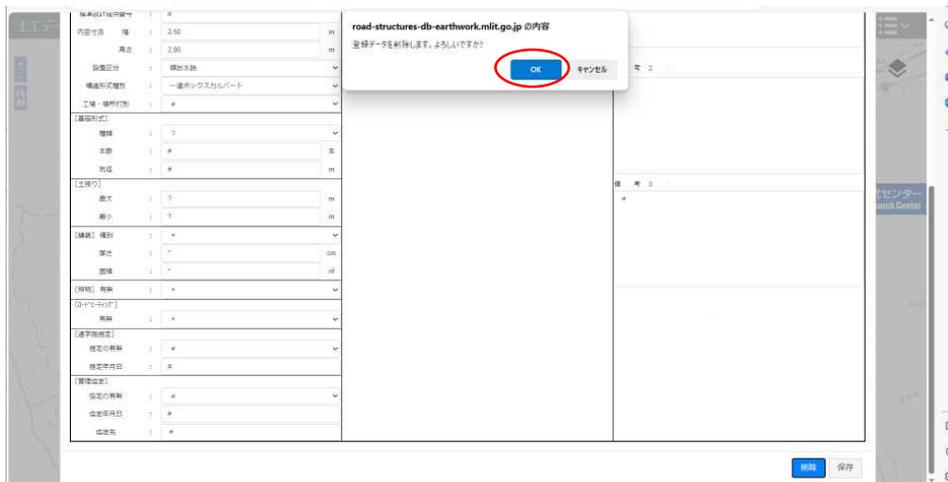
⑥ 該当施設（整理番号1、路線、距離標等）か確認する。



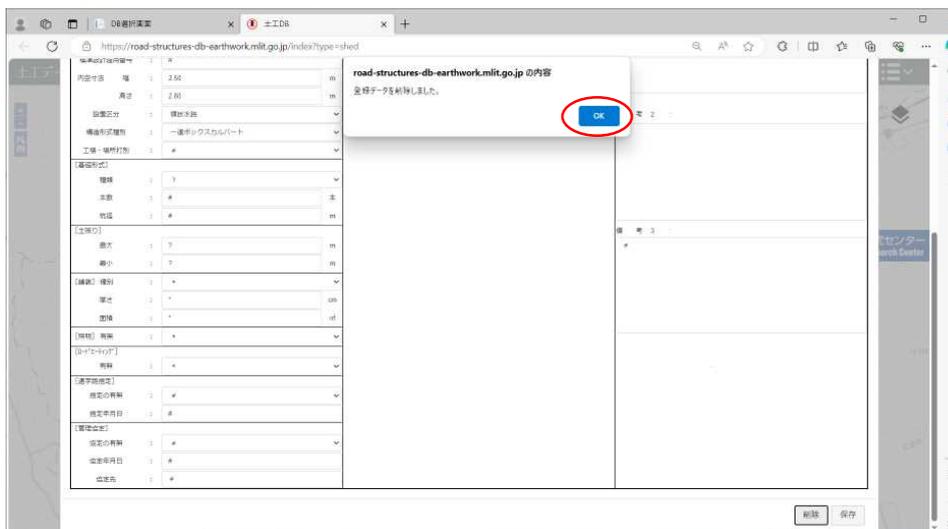
- ⑦ 該当施設であることを確認後、画面右下の「削除」をクリックする。



- ⑧ 「OK」をクリックする。



- ⑨ 「OK」をクリックする。



- ⑩ 一覧表から、正しく削除されたか確認する（件数も④と時から 1 件減っているか確認）。

種別	施設名	施設ID	完成年度	延長(m)	管理事務所名	市役所村	所在地	経度	緯度		
建設済	小針京橋南側BOX	0242	422	89.9	南位橋海堤建設部		定楽町池原町				
建設済	宇津野	0242	42	91582906	143.38313765	418	28.6	南位橋海堤建設部	宇津野	143.38313765	42.91993968
建設済	宇津野	0242	42	91993968	143.38332248	418	21.3	南位橋海堤建設部	宇津野	143.38332248	42.91993968
建設済	宇千代田	0242	42	92009112	143.39048932	418	25.6	南位橋海堤建設部	宇千代田	143.39048932	42.92009112
建設済	宇豊田	0242	42	85828478	143.42789370	3	18.7	南位橋海堤建設部	宇豊田	143.42789370	42.85828478
建設済	宇豊田	0242	42	96816714	143.43032128	3	14.7	南位橋海堤建設部	宇豊田	143.43032128	42.85816714
建設済	宇豊田	0242	42	96337281	143.43266117	3	18.0	南位橋海堤建設部	宇豊田	143.43266117	42.86337281
建設済	宇豊田	0242	43	20451478	143.43771191	3	19.6	南位橋海堤建設部	宇豊田	143.43771191	43.02451478
建設済	宇高島	0242	43	22617041	143.45274261	3	22.0	南位橋海堤建設部	宇高島	143.45274261	43.022617041
建設済	宇高島 1 号 B	0242	43	22659903	143.48363917	362	15.9	南位橋海堤建設部	宇高島 1 号 B	143.48363917	43.022617041
建設済	宇次島	0242	43	05944779	143.48832792	401	16.3	南位橋海堤建設部	宇次島	143.48832792	43.05944779
建設済	宇津宮	0242	43	07061423	143.493754784	341	13.6	南位橋海堤建設部	宇津宮	143.493754784	43.07061423
建設済	高島 1 号 B	0242	43	05912586	143.52182912	310	18.1	南位橋海堤建設部	高島 1 号 B	143.52182912	43.05912586
建設済	高島 3 号 B	0242	43	11087029	143.59151600	3	24.5	南位橋海堤建設部	高島 3 号 B	143.59151600	43.11087029
建設済	島 4 丁目 1 7.1	0242	43	11199677	143.59882100	3	17.0	南位橋海堤建設部	島 4 丁目 1 7.1	143.598821	43.11199677
建設済	磯町	0242	43	13040348	143.61443763	3	14.3	南位橋海堤建設部	磯町	143.61443763	43.13040348
建設済	宇次島	0242	43	05944779	143.48832792	401	16.3	南位橋海堤建設部	宇次島	143.48832792	43.05944779

- ⑪ 他の削除する施設について、同様に、③～⑩の操作を実施する。

